

## はじめに

岐阜県博物館は昭和 51 年に開館以来、県民のニーズに応じた、生涯学習社会にふさわしい文化・教育施設として、施設設備や資料の充実を図ってきました。それと同時に、心の豊かさを実感できる企画や学校教育活動にも有効に活用される事業と参加体験を重視した教育普及活動を推進してきました。おかげをもちまして、平成 15 年 10 月には、当館への入館者累計が 220 万人に達しました。厚くお礼申し上げます。

さて、当館は昨年度に引き続き、今年度の方針と重点を「顔の見える博物館を目指して」とし、一層県民に親しまれ、楽しんでいただける博物館となるよう、諸事業に取り組んでいます。特に、今日のような生涯学習社会においては、小・中学校を中心とする学校教育と生涯学習の基礎をつくる大切な場である博物館は、学校と十分連携を図りながら、学校教育活動を支援しなければならないと考えます。当館の諸事業が、児童・生徒の歴史、文化、動物、植物等を学ぶ上での動機付けや参考となり、それが将来への学習に結び付けばと願うところでもあります。そこで、当館ではより積極的に博物館資源を活用していただけるよう、前年度の「岐阜県博物館活用の手引き」に引き続き、「学校団体のための活動事例集」を刊行し、県内外の小中学校に配布しました。今後は、「博物館は社会教育施設ではあるが、学校教育の有力な施設」であることを博物館側と学校側が共に認識し、両者が協同して学校の求める学習内容や指導法を研究・開発するなどして、学校や学校教育を支援していきたいと考えます。

平成 15 年度の事業を振り返りますと、夏季特別展として「昭和、くらしの歩み～ 30 年代を中心に～」を、秋季特別展として「野の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～」を開催しました。夏季の特別展「昭和、くらしの歩み」では、昭和 30 年代を中心に、なつかしい資料を展示しました。当時、高度経済成長とともに、家電の普及など便利で快適な生活へと人びとのくらしが大きく変化しました。そのくらしの様子や人びとの工夫の跡を紹介し、私たちの現在及び将来のくらしを今一度見直す機会としました。秋季の特別展「野の幸・山の幸、岐阜」では、山菜や薬草を含めながら、キノコを中心にして、自然のすばらしさを紹介しました。岐阜県は豊かな自然に恵まれています。そのため、山の香りや野の香りにあふれているキノコと山菜、薬草の種類や数も非常に豊富です。人との関わりのあるキノコと山菜、薬草を知ることにより、人間の生きる知恵にふれていただきました。また、その他の企画展では、岐阜県博物館が収蔵する岐阜県産の化石や世界の様々な化石を一堂に展示した資料紹介展「ようこそ 化石の世界へ！」、県重要文化財の刀剣や、吉田華堂、江馬細香ら江戸時代から明治時代にかけて活躍した人びとの書画類を展示した資料紹介展「刀剣と書画の美～伊東コレクションより～」、岐阜県図書館・世界分布図センター収集の古地図を紹介した「古地図の世界一国絵図一」、(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターが平成 13・14 年度に行った遺跡調査の成果を発表した発掘速報展「いにしへの美濃と飛騨」、三重・滋賀・福井各県の博物館との交流事業である『日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画』の「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」、また県民及び県ゆかりの方々の収集品や生涯学習の成果を展示公開するマイミュージアムギャラリーの展示は年間 8 回実施し、それぞれの企画展では多くの来館者に楽しんでいただけました。

資料収集については、自然関係では、風間辰夫鳥類コレクションからシロフクロウ・セイロチョウなどの鳥類標本、トパーズや緑柱石などの鉱物標本、プレカンブリヤ時代の実物ナミネアや港川人骨レプリカ・シノチョウレプリカなどの化石資料を購入しました。人文関係では、「遊蜀記 美濃飛騨紀行絵巻」、「葛飾北斎 諸国瀧廻り木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧」、そして「歌川広重 木曾街道六拾九次之内伏見、同加納」などの充実を図りました。

平成 16 年度の催しものでは、旧石器・縄文時代の人びとのくらしについて、最新の研究成果をふまえて紹介する夏季特別展「タイムトラベル 石器時代～大昔はどんなくらしをしていたの？～」、百年公園の自然を生かした展示を通して、里山に生きる様々な生き物を紹介する秋季特別展「里山ミュージアム～ドングリころころオオタカびゅーん～」、資料紹介展「自然の宝庫、飛騨～植物研究家、長瀬・二村・奥原コレクション～」、資料紹介展「村のお医者さんの宝物～後藤家資料より～」、日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画「越前、もののふの時代～福井県立歴史博物館所蔵品紹介展～」、岐阜県図書館収蔵資料展示「古地図の世界一道中図一」、(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターによる発掘速報展「いにしへの美濃と飛騨」などの企画展をはじめ、マイミュージアムギャラリーの展示、カルチャー講座、講演会、たのしい博物館、子どもクラブ、特別行事など、多彩な催しものを数多く企画しております。

ここに平成 15 年度の事業記録と、平成 16 年度の事業計画の概要を紹介する館報 27 号を刊行しました。ご高覧いただき、ご指導賜りますようお願いいたします。

平成 16 年 4 月

岐阜県博物館長 武山 栞 司

# 目 次

はじめに	
<b>I 博物館概要</b>	
○設置目的	3
○基本的性格と方針	3
○沿革	4
○施設・設備	5
<b>II 平成 16 年度 組織・運営</b>	
○組織	7
○事業計画	7
<b>III 平成 15 年度のあゆみ</b>	
○職員	9
○日誌抄	10
○岐阜県博物館協議会	10
○実施事業の概要	11
○特別展	
□夏季特別展「昭和、くらしの歩み」	12
□秋季特別展「野の幸・山の幸、岐阜」	13
○資料紹介展	
□資料紹介展 1「ようこそ 化石の世界へ！」	14
□資料紹介展 2「刀剣と書画の美」	15
○特別企画	
□日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画 「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」	16
○マイミュージアムギャラリー	17
○岐阜県図書館収蔵古地図展	19
○(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター 発掘速報展	20
○調査研究・資料収集活動	
□自然部門	21
□人文部門	24
□マイ・ミュージアム部門	26
○教育普及活動	28
○図書資料寄贈者芳名一覧	35
○利用状況	38
○博物館関係団体	39
<b>IV 利用案内(平成 16 年度)</b>	40

# I 博物館概要

## 〔設置目的〕

岐阜県の人文、自然両分野にわたる諸資料を公開し、併せて、教育普及活動を行うことにより広く県民の学習の場となり、また文化財保護の精神の涵養に役立て、新しい教養と文化の発展に寄与することを目的とする。

## 〔基本的性格と方針〕

### 1 基本的性格

- ・ 岐阜県の人文（考古、歴史、民俗、美術工芸）、自然（動物、植物、地学）等に関する諸資料の収集、保管、展示、調査研究及びそれらの活用を図る総合博物館とする。
- ・ 県内外の博物館及び相当施設との活発な交流を図るとともに、本県の中央博物館としての役割を果たす内容と設備を有する施設とする。
- ・ 学校教育・社会教育との密接な連携を図り、利用者が楽しく学習することができ、未来への研究心と創造性を開発させるような生涯学習機関とする。
- ・ マルチメディアシステムを活用し、「ハイパーハイビジョン風土記」を主とした地域情報や博物館資料などの情報の収集、加工、発信、受信を行い、情報化社会に対応した博物館を目指す。
- ・ 資料の収集及び保存並びに展示に関する専門的な調査研究を推進する。

### 2 基本方針

#### (1) 資料収集

県内の人文・自然等に関する資料を収集する。

資料は、実物を中心とするが、必要に応じて厳密な考証に基づく復元模型を含める。

寄贈、寄託、借用、購入等により収集する。

#### (2) 展示構成

展示は、常設展示と特別展示とする。

常設展示は、総合展示と課題展示とし、それぞれ人文、自然の2部門に分ける。総合展示は、だれにも親しめるよう平易な展示に心掛け、本県の歴史の発展の概要と、自然環境の概要を理解しやすく展示する。課題展示は、内容において、前者よりやや高度なものとする。

特別展示は、特定の企画とテーマを設けて、展示をする。

展示に当たっては、次の点に留意する。

(ア) 生涯学習の場として、幅広い層に親しめる。

(イ) 資料の単なる羅列ではなくストーリー性がある。

(ウ) 各時代の特色やテーマの本質をとらえている。

(エ) できる限り実物資料を展示するが、更に、図表、模型等他種類の資料も活用する。

(オ) 資料にできる限り直接触れることができる。

(カ) 視聴覚機器などを取り入れ、見る人に強く訴える。

(キ) 解説を明確で分かりやすくする。

展示室の主題と内容は次のとおりである。

#### ○人文展示室1（人文総合展示）

主題「郷土のあゆみ」－原始時代から近代、現代に至るまでの歴史の流れと、各時代の特色を分かりやすく展示する。

#### ○人文展示室2（人文課題展示）

主題「郷土の民俗と美術工芸」－特色ある郷土の民俗と美術工芸を部門別、時代別に展示する。

#### ○自然展示室1（自然総合展示）

主題「郷土の自然とおいたち」－郷土の自然の概要を生態的に分かりやすく展示する。

#### ○自然展示室2（自然課題展示）

主題「郷土のさまざまな自然」－特色ある自然物や事象をテーマ別に系統的に展示する。

#### ○特別展示室（特別展示）

特定の企画とテーマを設けて年に数回展示する。

#### (3) 調査研究

・ 博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行う。

・ 博物館資料の保管及び展示等に関する技術的な研究を行う。

#### (4) 教育普及活動

教育普及活動は県民との対話のツール（道具）である。

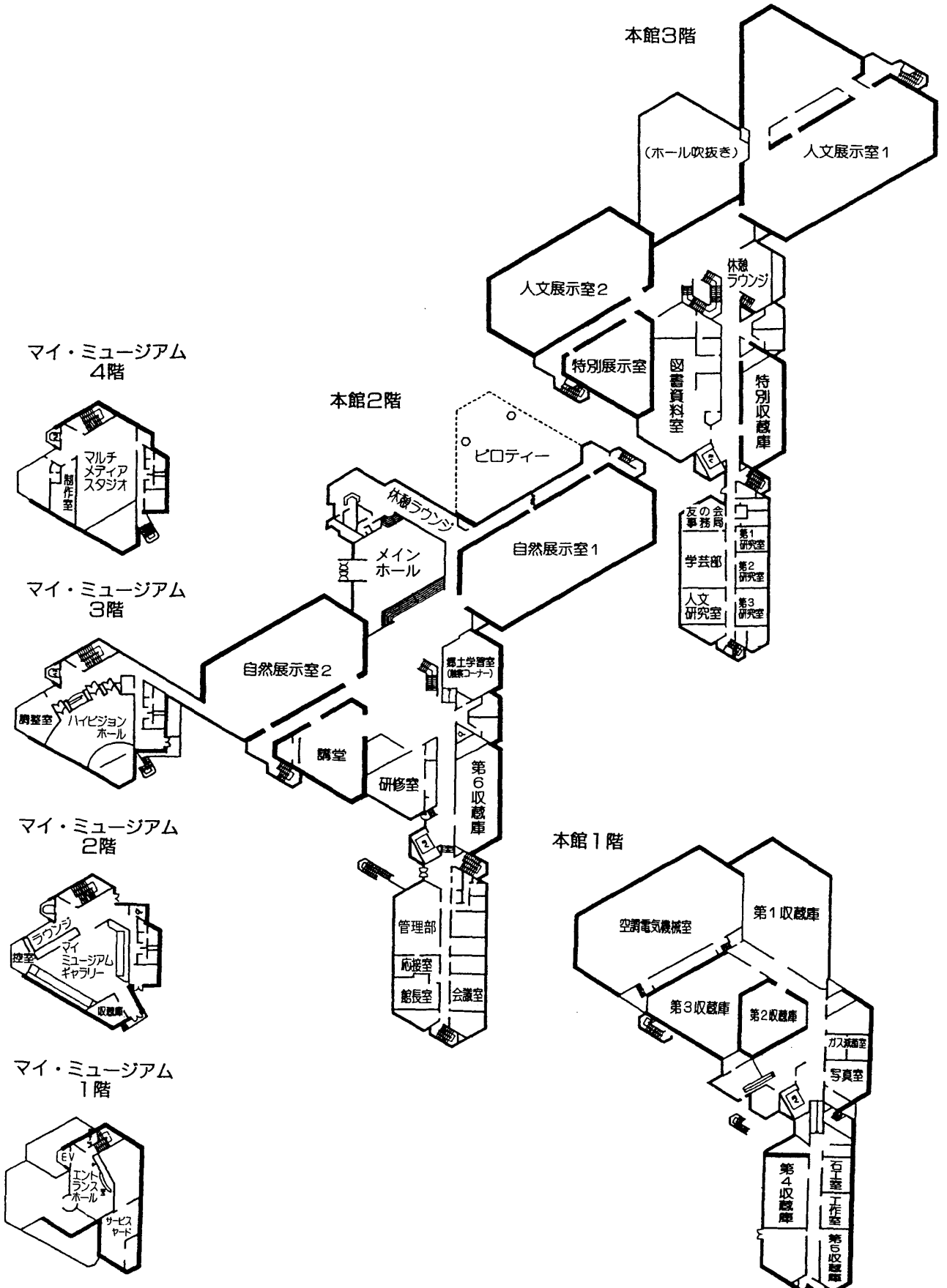
博物館の特性とそれを生かした調査研究の成果を集約した教育普及活動の展開を図る。

# 〔沿革〕

昭和46年	3月	岐阜県百年記念事業推進委員会において、博物館の建設を決定		7月	特別展「ふるさとの湿原」 中部未来博'88記念展「中山道—美濃十六宿—」	平成8年	5月	入館者170万人を突破	
	4月	教育委員会社会教育課に博物館準備担当を配置		10月	特別展「中生代の化石」 入館者120万人を突破		7月	開館20周年記念展「恐竜のふるさとユタ」	
	6~9月	博物館懇談会を設ける					8月	アメリカ合衆国ユタ州プリガムヤング大学附属地球科学博物館と友好提携調印式挙行政	
昭和47年	4月	博物館開設準備室を設置展示委員会を設ける	平成元年	4月	特別展「濃飛の古墳時代」		10月	飛騨美濃合併120周年記念展「岐阜県の明治維新」	
	8月	起上式挙行政		7月	特別展「ふるさとの野鳥」		11月	飛騨美濃合併120周年記念「文化講演会」	
昭和49年	3月	展示実施計画樹立		10月	特別展「移ろいゆく年中行事」			講師 作家 阿川弘之氏 作家 山田智彦氏	
	10月	定礎式		11月	日本生命財団から図書「岐阜県博物館総合案内」4,000冊の寄贈を受ける	平成9年	3月	ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」中山道編ソフト完成	
昭和50年	3月	展示工事着手					4月	特別展「花と鳥のイリュージョン—江戸の学問と芸術—」	
	7月	本館建築竣工		平成2年	4月		9月	特別展「薬草のふるさと伊吹」	
昭和51年	1月	展示工事完了		4月	特別展「輪中と治水」		11月	入館者180万人を突破	
	4月	岐阜県博物館条例公布		7月	特別展「白山の自然」			欄橋賞受賞「岐阜県博物館“マイ・ミュージアム”—来るべき世紀の新しい博物館を目指して—」財団法人日本博物館協会表彰	
	5月	岐阜県博物館設置 展示資料等製作完了					4月	特別展「つものつかぶとむし」	
	5月	開館記念式典挙行政 一般公開「巨匠三人展」・「スポーツ栄光展」	平成3年	3月	岐阜県博物館案内標識を設置		7月	特別展「つものつかぶとむし」	
	7月	皇太子・同妃殿下行啓		4月	特別展「ふるさとの木の文化」		9月	特別展「面へらのいざない—白山山麓から—」	
	8月	特別展「ふるさとの文楽」		7月	特別展「ふるさとの哺乳動物」		平成11年	7月	特別展「恐竜時代—モンゴルと手取層群の恐竜たち—」
	10月	入館料徴収開始		10月	置県120年・岐阜県児童姉妹県盟約20周年記念展「鹿児島—その自然と歴史—」		7月	入館者190万人を突破	
昭和52年	11月	特別展「熊谷守一展」		11月	入館者140万人を突破		9月	特別展「恐竜時代」入館者4万人突破	
	5月	特別展「日本伝統工芸秀作展」		平成4年	3月	岐阜県博物館協議会から「新しい時代・県民ニーズに対応する博物館の在り方について」答申	10月	特別展「水とまつり—古代人の祈り—」	
		入館者20万人を突破	平成3年	3月	岐阜県博物館案内標識を設置		10月	特別陳列「円空展—魂を木に刻んで—」	
	7月	特別展「郷土の化石展」		4月	特別展「ふるさとの木の文化」		平成12年	7月	特別展「海を越えた明治—ヨーロッパが愛した焼き物の美—」
	11月	特別展「鉄斎」		7月	特別展「ふるさとの恐竜動物」		9月	特別展「すばらしき東濃の自然、再発見—巨大ヒノキが見てきた生き物たち—」	
昭和53年	4月	入館者30万人を突破		10月	置県120年・岐阜県児童姉妹県盟約20周年記念展「鹿児島—その自然と歴史—」		11月	入館者200万人を突破	
		特別展「濃飛の甲冑」		11月	入館者140万人を突破		平成13年	7月	特別展「あのころいた鳥—そういえばトキもおったげな—」
	7月	特別展「世界のコガネムシ」		平成4年	3月	岐阜県博物館協議会から「新しい時代・県民ニーズに対応する博物館の在り方について」答申		9月	特別展「七代日団十郎と国貞、国芳—芝居、錦絵、中山道—」
	10月	特別展「面もと装束」		4月	特別展「飛騨のあけぼの—交流する縄文・古代人—」		11月	ハイビジョン静止画番組「石たちの動物園」(マイミュージアムギャラリー)	
昭和54年	4月	入館者40万人を突破		7月	特別展「恐竜王国・恐竜—謎とロマン—」			全国ハイビジョン手づくりソフトフェスタ2001グランプリ受賞	
		特別展「濃飛の先史時代」		10月	特別展「近世に輝く濃飛の群像」		3月	バリアフリー対策事業小型モノレール(スロープカー)完成	
	7月	特別展「世界の貝」		平成5年	3月	入館者150万人を突破		4月	特別展「温泉—湯の華からのメッセージ—」
	10月	特別展「濃飛の文人」		4月	特別展「土と炎の芸術」		5月	入館者210万人を突破	
	11月	「視覚障害者(触察)コーナー」開設		9月	29日大型は乳類足跡化石を美濃加茂市で発掘		10月	特別展「中山道街道400年」	
昭和55年	4月	特別展「宝暦治水と藤摩藩」		10月	特別展「失われゆく植物」		平成15年	7月	特別展「昭和くらしの歩み—30年代を中心に—」
	5月	入館者50万人を突破		11月	「ハイパーハイビジョン風土記」イメージシミュレーションソフトの完成		9月	特別展「野の幸・山の幸、岐阜—発見!キノコと山菜、薬草の魅力—」	
	7月	特別展「化石の世界」		平成6年	1日	20日マイ・ミュージアム棟起工式		10月	入館者220万人を突破
	10月	特別展「叢山山人」		3月	大型は乳類足跡化石を展示				
昭和56年	4月	特別展「美濃の絵馬」		4月	特別展「川に生きる—水運と漁業—」				
	5月	入館者50万人を突破		8月	恐竜の歯等荏川村で発見				
	7月	特別展「御岳山は生きている」		9月	特別展「美濃山地の自然」				
	10月	特別展「ふるさとの美濃古陶」		10月	入館者160万人を突破				
昭和57年	4月	特別展「高賀山の信仰」		12月	ユタ州訪問(花フェスタ'95展示化石の借用、交流の推進)				
		入館者70万人を突破		平成7年	3月	マイ・ミュージアム棟工事の完成ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」美濃路編ソフト完成			
	7月	特別展「ふるさとの植物」		4月	特別展「岐阜の淡水魚」				
昭和58年	10月	特別展「東洋の貨幣」		7月	マイ・ミュージアム(マルチメディア情報センター)落成式典挙行政 一役公開				
	4月	特別展「岐阜県の考古遺物」		8月	恐竜ゼミナールGIFU'95開催				
	5月	入館者80万人を突破		10月	特別展「美濃・飛騨の古代史発掘—律令国家の時代—」				
	7月	特別展「長良川」							
	10月	特別展「郷土の生んだ先覚者」							
昭和59年	4月	特別展「濃飛の戦国武将」		11月	入館者160万人を突破				
	7月	特別展「ふるさとの昆虫」							
	8月	入館者90万人を突破							
	10月	学習ビデオスタジオコーナー設置							
		特別展「濃飛の蘭学」							
昭和60年	4月	特別展「濃飛の縄文時代」							
	7月	特別展「鉱物の世界」							
	10月	特別展「美濃の刀剣」							
		入館者100万人を突破							
	12月	自然展示室Ⅱを改装							
昭和61年	4月	特別展「徳山の四季とくらし」							
	7月	特別展「奥飛騨の自然」							
	9月	人文展示室Ⅰを改装							
	10月	開館10周年記念式典を挙行政 開館10周年記念展「ふるさとの祭り」							
昭和62年	4月	特別展「飛騨の弥生時代」							
		入館者110万人を突破							
	7月	特別展「外国から侵入した生きものたち」							
	10月	特別展「飛騨の匠」							
		旧徳山村民家移築復元							
昭和63年	1月	自然展示室Ⅰを改装							
	4月	特別展示室ショーケース改修							

[施設・設備]

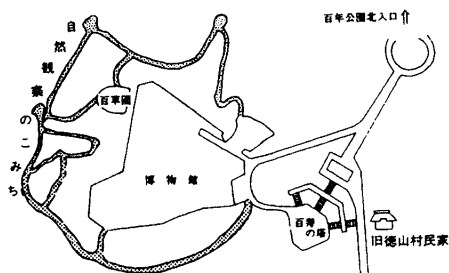
1 博物館



・主要室（名及び面積）

本館	室名	面積 (㎡)	マイ・ミュージアム	室名	面積 (㎡)
1階	第1収蔵庫	314.1	1階	エントランスホール	76.0
	第2収蔵庫	126.0		2階	マイミュージアムギャラリー
	第3収蔵庫	192.0	収蔵庫		25.3
	第4収蔵庫	99.4	収蔵室		18.5
	第5収蔵庫	55.0	3階	ハイビジョンホール	192.3
自然展示室Ⅰ	583.8	調整室		47.0	
2階	自然展示室Ⅱ	478.8	4階	マルチメディアスタジオ	206.3
	郷土学習室	95.4		制作室	31.2
	講堂	174.5		応接室	43.8
	研修室	93.2			
	第6収蔵庫	142.8			
	人文展示室Ⅰ	942.2			
3階	人文展示室Ⅱ	478.8			
	特別展示室	193.2			
	図書資料室	232.0			
	特別収蔵庫	142.8			

2 館外施設



(1) 自然観察のこみち

館内における“郷土の自然”の展示に対応し自然環境の中に生きた展示として、季節とともに移り変わる自然のすがたを観察できるようにしたこみちである。

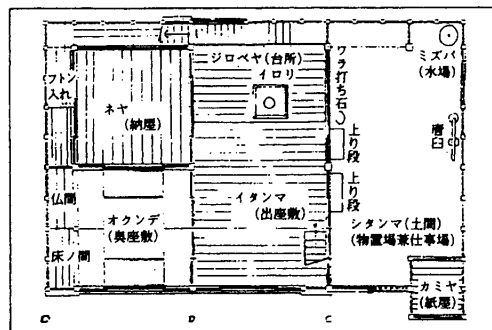
全長約830mで、途中見晴らし台が3ヶ所、万葉集の植物の案内、ツツジの群生地、百草園、マンサクの林などが設けられている。

なお、樹林の特徴などが学習できるようグリーンアドベンチャー常設コースとして、40本の樹木にQ&Aパネルを設置している

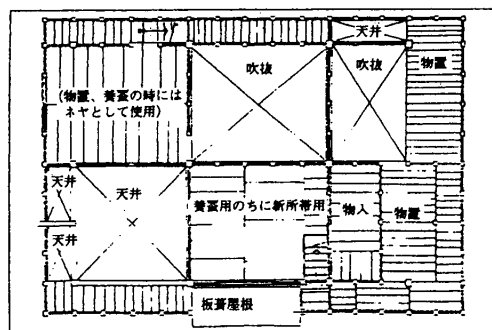
(2) 旧徳山村民家

徳山ダム建設計画に伴い、徳山村は閉村となり藤橋村になったが、徳山の生活を後世に語り継ぐため、当時徳山村戸入在住の宮川澄雄さんから家屋の提供を受け、昭和62年10月7日、移築復元を完了したもので、生活用具なども展示し、無料開放している。なお、平成13年9月、茅葺屋根の一部葺き替えを実施した。

- ・様式 木造かやぶき2階建、南平入り
- ・主材 ブナ・トチ
- ・建面積 120.97㎡
- ・延面積 197.48㎡
- ・間取り 下図参照
- ・建築年代 幕末から明治初年ごろと推定
- ・屋根 入母屋、切り落とし窓つき



▲ 1階間取り図



▲ 2階間取り図

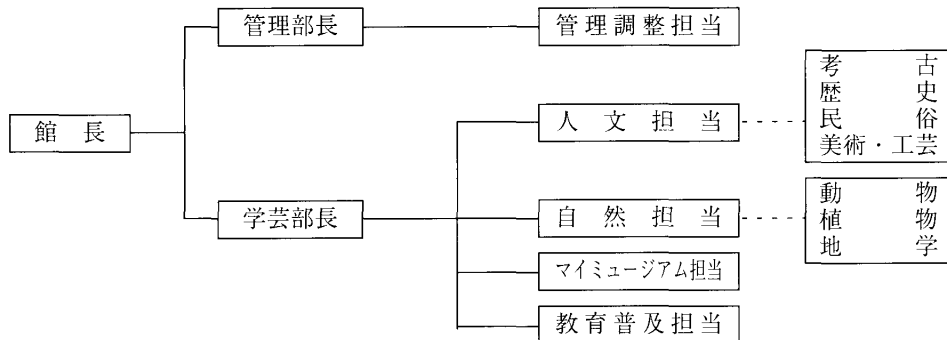


## Ⅱ 平成 16 年度 組織・運営

### 〔組織〕

平成 16 年 4 月現在

#### 1 機構



#### 2 職員

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	武山 栲司	[学芸部]		(マイ・ミュージアム担当)	
[管理部]		学芸部長	柴田 滋司	課長補佐	若尾 泰明
教育委員会事務局参事兼管理部長 (管理調整担当)	松尾 弘之助	(人文担当)		〃	熊崎 康文
課長補佐	渡辺 茂	課長補佐(民俗)	大澤 洋司	(兼)課長補佐	高田 幸世
主任	藤吉 正樹	〃(歴史)	坂口 浩之	(教育普及担当)	
主任	伏屋 俊宏	(兼)学芸主事(考古)	早川 克司	課長補佐	柘植 卓伸
管理業務推進職	長屋 亜侑巳	(美術工芸)	長屋 幸二	〃	西山 恒夫
〃	小原 真紀子	(自然担当)		学芸業務推進職	山本 猛夫
〃	西村 千恵美	課長補佐	石田 克彦	〃	郷 孝
〃	渡邊 祐子	〃(植物)	千藤 克彦		
〃	春田 朋子	〃(地学)	古田 靖志		
〃	幅田 真由美	主任(動物)	説田 健一		
〃	河野 知香	学芸業務推進職(地学)	脇本 晃		
〃	纈 ひとみ				

### 〔事業計画〕

#### 1 展示活動

展示名	期間	主な展示内容
常設展	通年	自然展示室は「郷土の自然とおいたち」と「郷土のさまざまな自然」をテーマに岐阜県の大地ができたようす、郷土の自然とあらし、ふるさとの動物・植物・岩石を展示。人文展示室は「郷土のあゆみ」と「郷土の民俗と美術工芸」をテーマに郷土の原始時代から現在に至る歴史的な遺産や伝統的美術工芸品等を紹介している。
資料紹介展 「自然の宝庫、飛騨 ～植物研究者、長瀬・二村・奥原コレクション～」	4 / 27 (火) ～ 6 / 20 (日)	飛騨地方は、緑豊かな森林に恵まれ、「自然の宝庫」と呼ぶにふさわしいところであり、植物研究者、長瀬秀雄さん、二村延夫さん、奥原豊さんの故郷。本展では、三人の残された資料を通して飛騨の自然のすばらしさを紹介する。
夏季特別展 「タイムトラベル 石器時代 ～大昔はどんな暮らしをしていたの?～」	7 / 10 (土) ～ 9 / 5 (日)	旧石器・縄文時代の人たちにも悩みがあった。また、彼らが工夫を凝らした石器や土器は、今見ても美しいと感じる。彼らと私たちの暮らしは全く違うが感じ方や価値観は意外に似ている。石器時代の様子について、最新の研究成果をふまえて紹介する。
秋季特別展 「里山ミュージアム ～ドングリころころオオカビゅん～」	9 / 18 (土) ～ 11 / 14 (日)	近年、日本人の原風景とも言える「里山」と呼ばれる農村風景が見直されるようになった。岐阜県博物館は百年公園という里山の中にある。この特別展では、百年公園の自然を生かした展示を通して、里山に生きる様々な生き物を紹介する。
岐阜県図書館収蔵資料展示 「古地図の世界 一道中図」 主催：岐阜県図書館・岐阜県博物館	10 / 2 (土) ～ 11 / 3 (水・祝)	平成 16(2004) 年は、日本各地を旅した俳人松尾芭蕉(1644～94)の生誕 360 年日にあたる。それを記念して、旅や商用に利用された「道中図」を中心に展示し、江戸時代の人々の地理観や旅行観などを紹介する。
発掘速報展 ～いにしへの美濃と飛騨～ 主催：(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター	11 / 16 (火) ～ 12 / 19 (日)	(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターが平成 14・15 年度に調査した遺跡の成果を紹介する。県内には九千を超える遺跡があり、各地で調査が行われている。私たちの郷土にはどんな遺跡があり、何を語るのかを皆さんにお伝えする。
資料紹介展 「村のお医者さんの宝物 ～後藤家資料より～」	1 / 4 (火) ～ 2 / 13 (日)	江戸時代から昭和時代にかけて、関市内で代々医業を営んだ後藤氏の寄贈資料の中から、昔の医療用具、書籍・雑誌、調度品、西国三十三所関係資料等を紹介する。
日本まんなか共和国 博物館交流事業特別企画 「越前、ものふの時代 ～福井県立歴史博物館所蔵品紹介展～」	2 / 19 (土) ～ 3 / 21 (月・振休)	福井県立歴史博物館の所蔵品の中から、姉川合戦図等、織田信長が越前に進出した安土桃山時代の歴史に関する資料や、康継・帛徹作の刀剣、記内・明珍作の鐔等、越前の刀工や鐔師の手による江戸時代初期の刀剣・金工の優品を紹介する。
マイミュージアムギャラリー		県民の収集・保管してきたコレクションを期間を決めて展示する。(次頁下表参照)

## 2 平成16年度の教育普及事業

事業名	期 日	対 象	定員	内 容	注	
企画展関連事業	4/11	一般	20名	春の里山ウォッチング	中田宇元さん	
	4/18	一般	20名	自然観察会～ギフチョウを観察しよう～		
	5/2	一般	20名	自然観察会～キビタキをさがそう～		
	5/3	一般	30名	まが玉をつくろう		
	7/19	一般	30名	まが玉をつくろう		
	7/25	親子	20名	体感！石器時代～石器づくりと石むし料理（塚原遺跡にて）～		
	8/7	親子	20名	体感！石器時代～石器づくりと石むし料理（塚原遺跡にて）～		
	8/8	一般	20名	夏の里山ウォッチング	中田宇元さん	
	8/14	親子	40名	火おこし器をつくろう		
	8/21	一般	130名	特別講演会「西南日本における後期旧石器時代の様相」	愛知学院大学教授：白石浩之さん	
	8/22	一般	130名	特別展シンポジウム「東海の旧石器時代」		
	9/26	一般	300名	里山オリエンテーリング①		
	10/10	一般	130名	特別講演会・文化講演会「里山とはどんな自然か～里山研究からわかってきたことと里山利用の現状～」	森林文化アカデミー：田端英輝さん	
	10/24	一般	300名	里山オリエンテーリング②		
	10/31	一般	20名	秋の里山ウォッチング	中田宇元さん	
	11/7	一般	130名	特別展講演会「ピオトープとは何か」	1級ピオトープ計画管理士：長谷川明子さん	
	11/28	一般	130名	発掘速報展記念講演会「発掘で甦る『古代のまつり』」	奈良大学教授：水野正好さん	
1/9	一般	20名	「村のお医者さんの宝物」展示解説			
1/16	一般	130名	講演「村のお医者さんの宝物」			
1/30	一般	20名	「村のお医者さんの宝物」展示解説			
2/27	一般	20名	「越前、もののふの時代」展示解説			
3/13	一般	130名	講演「二人の信長」			
カルチャー講座	5/15	一般	20名	デジカメの基本～春の自然を撮ってみよう～		
	6/19	一般	20名	もっと知りたいパソコン講座～フォトショップ エレメント～		
	8/22	一般・教員	30名	自然観察会～川原の石の見分け方（岐阜市にて）～		
	9/11	一般	20名	もっと知りたいパソコン講座～パワーポイントを使ったプレゼンテーション～		
	9/19	一般	130名	講演「名水と名泉の話」		
	9/23	一般	40名	陶芸教室～茶碗をつくろう～（午前と午後の2回実施）	陶芸家：岡田孝司さん	
	10/3	一般	30名	自然観察会～岐阜県の温泉現地観察会（ト呂温泉にて）～		
	10/3	一般	130名	岐阜の歴史講座～古文書から読みとる明治維新前夜の岐阜～ 岐阜県歴史資料館運営協議会会長：船戸政一さん		
	10/23	一般	20名	デジカメの基本～秋の自然を撮ってみよう～		
	11/6	一般	130名	講演「絵はがきに見る岐阜の鉄道」		
1/15	一般	20名	もっと知りたいパソコン講座～エクセルでライブラリー管理～			
3/5	一般	20名	もっと知りたいパソコン講座～ワード基礎～			
子どもクラブ	5/9	小学3～6年生	20名	第1回 自然の達人と春の里山で遊ぼう	中田宇元さん	
	7/3	小学3～4年生	10名	第1回 パソコンで遊ぼう～デジカメで名刺づくり～		
	7/10	小学3～4年生	10名	第2回 パソコンで遊ぼう～カレンダー・ポストカードづくり～		
	7/17	小学3～4年生	10名	第3回 パソコンで遊ぼう～インターネットゲーム、メール～		
	8/1	小学3～6年生	20名	第2回 自然の達人と夏の里山で遊ぼう	中田宇元さん	
10/11	小学3～6年生	20名	第3回 自然の達人と秋の里山で遊ぼう	中田宇元さん		
12/26	小学3～6年生	20名	第4回 自然の達人と冬の里山で遊ぼう	中田宇元さん		
たのしい博物館	4/17	一般	20名	パソコンで写真付き名刺をつくろう		
	4/25	親子	30名	親子のための博物館ガイドツアー		
	5/5	親子	10組	江戸時代のおもちゃをつくってみよう（紙つばめ）		
	5/16	親子（小学生以上）	40名	化石のレプリカをつくろう		
	5/23	親子	40名	昭和の遊びを体験しよう（日光写真）		
	6/6	親子（小学生以上）	30名	化石を見つつけよう		
	6/20	一般	40名	楽しい折り紙教室		
	6/27	親子	30名	親子のための博物館ガイドツアー		
	7/4	一般	40名	パンフラワー教室（午前と午後の2回実施）	薮蔵工房代表：木村喜美恵さん	
	7/24	一般	40名	竹で輪挿しやおもちゃをつくろう	竹細工師：石原文雄さん	
	7/25	親子（小学生以上）	30名	親子化石教室		
	7/31	一般	40名	バードカービング教室～木をけずって鳥をつくろう～	井藤 樹さん・渡部京子さん	
	8/8	小学生以上	40名	だれでもできるウッドパニングアート（午前と午後の2回実施）	日本ウッドパニング協会理事：堀江均さん	
	8/12	親子（小学生以上）	40名	化石のレプリカをつくろう		
	8/15	親子	30名	親子のための博物館ガイドツアー		
	8/28	一般	20名	伊勢型紙切り絵教室	平手勘逸さん	
	8/29	親子	20組	紙で手作りおもちゃをつくろう（紙プーメランとミニ凧）		
	10/16	親子	30名	初秋の里山で自然のゲームをしよう		
	10/17	親子	10組	江戸時代のおもちゃをつくってみよう（紙つばめ）		
	11/21	一般	200名	徳山のくらしを体験しよう	宮川澄雄さん	
	11/23	親子	40名	森の植物で造形遊びをしよう		
	11/27	一般	20名	パソコンで個性的な年賀状をつくろう		
	11/28	一般	40名	リバーシブルのリースづくり！～クリスマスとお正月～（午前と午後の2回実施）	村弘子さん	
12/4	一般	20名	パソコンでオリジナルカレンダーをつくろう			
12/5	一般	40名	和風をつくろう～やっこ凧～	竹細工師：石原文雄さん		
12/11	親子	30名	親子のための博物館ガイドツアー			
12/12	一般	20名	自然観察会～冬鳥を見つつけよう①～			
12/19	一般	40名	わら細工～しめ飾りをつくろう～	わら細工師：山田嘉蔵さん		
12/23	一般	40名	花もちをつくろう	飛騨ファームランド代表：北村隆嗣さん		
1/6	一般	20名	自然観察会～七草ウォッチング～			
1/12	一般	10名	パソコンを活用しよう～絵入りカード作成など①～			
1/23	一般	20名	自然観察会～冬鳥を見つつけよう②～			
2/6	一般	40名	昭和のくらしを体験しよう	塚原博良さん		
2/9	一般	10名	パソコンを活用しよう～絵入りカード作成など②～			
2/13	親子	30名	親子のための博物館ガイドツアー			
3/9	一般	10名	パソコンを活用しよう～絵入りカード作成など③～			
ギャラリー関連事業	7/19	一般	130名	講演会「蓄音機ほうとう～SPレコードで綴る歌謡史～」	山田賢二さん	
	10/24	一般	20名	竹のからくり工作	茂木源三さん	
	11/13	一般	30名	手作りアート作品教室	芳賀和結さん	
特別行事	4/29	一般	300名	春のグリーンアドベンチャー（午前と午後の2回実施）		
	5/4	一般		響け！和太鼓 岐阜県立大垣工業高等学校太鼓部のみなさん		
	6/13	一般	300名	初夏のグリーンアドベンチャー（午前と午後の2回実施）		
	7/18	親子（小学生以上）	40名	夜の博物館と森を探検しよう（7/19（月・祝）の10:00終了）		
	10/31	小学生以下	300名	百年公園・博物館を写生しよう（雨天の場合は11/7（日）に実施）		
	11/3	一般	300名	秋のグリーンアドベンチャー（午前と午後の2回実施）		
	11/14	一般	130名	懐かしのハーモニカコンサート	元林秀鏡さん	
	1/7	一般	400名	七草がゆを食べよう		
	合計	88事業	5,650名+40組			

## 3 マイミュージアムギャラリーの展示（マイミュージアムギャラリーの展示については出展者の責任で行われます。）

展示期間	出展者	出展内容
4/1～5/5	加納誠一	刀装具に見る武士の洒落
5/11～6/13	山本象成	丸石右の不思議～自然の造形・ジュエルに魅せられて～
6/19～8/8	山田賢二	懐かしき明治・大正・昭和のSPレコード展～歌は世につれ 世は歌につれ～
8/13～9/20	平手勘逸・美智恵	播磨上人名号碑拓本と伝統工芸伊勢型紙展
9/25～10/31	茂木源次	虫たちのコンサートホール～竹細工の虫のオーケストラ～
11/6～12/12	芳賀和結	My ハート展 ～押し花・山の幸染め・ブリザードオーストラリアフラワー・ガラスアート～
12/18～1/30	古田嘉昭	エアラインフォト展～航空機の雄姿を追って～
2/5～3/21	山田安男	郷土玩具のぬくもり～こめられた先人の願い～



### Ⅲ 平成 15 年度のあゆみ

#### 〔職員〕

#### 1 職員名簿

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	武山 栞司	〔学芸部〕		(マイ・ミュージアム担当)	
教育委員会事務局参事兼管理部長	宗宮 正道	学芸部長	柴田 滋司	課長補佐	若尾 泰明
〔管理部〕		(人文担当)		〃	熊崎 康文
(管理調整担当)		課長補佐	生田 邦雄	学芸主事	江口 健治郎
課長補佐	服部 豪	〃(民俗)	坂口 浩之	(教育普及担当)	
〃	山田 郁子	〃(歴史)	早川 克司	課長補佐	日比野 利弘
主査	藤吉 正樹	(兼)学芸主事(考古)	長屋 幸二	(兼)課長補佐	豊田 文秀
主任	伏屋 俊宏	主任(美術工芸)	岩佐 伸一	学芸業務推進職	山本 猛
主事	長屋 亜侑巳	(自然担当)		〃	小森豊/郷孝夫
管理業務推進職	小原 眞紀子	課長補佐	石田 克	〃	土屋 一
〃	西村 千恵美	〃(植物)	井上 好章		
〃	渡邊 祐子	〃(地学)	古田 靖志		
〃	春田 朋子	主任(動物)	説田 健一		
〃	幅 真由美	学芸業務推進職(地学)	脇本 晃美		
	河田 知香				

#### 2 異動

転出者 主 事 小林 夕香理  
 退職者 館長 高橋 宏之  
 学芸部長 遠藤 俊治  
 主査 山越 国昭  
 管理業務推進職 小島 紀美

転入者 館長 武山 栞司  
 学芸部長 柴田 滋司  
 主査 藤吉 正樹  
 主事 長屋 亜侑巳  
 管理業務推進職 河田 知香  
 学芸業務推進職 小森豊/郷孝夫  
 〃 土屋 一

#### 3 歴代館長名簿

	在職期間(年度)	氏名
1	昭和 51 年	小幡 忠良
2	昭和 52 年～昭和 54 年	松尾 克美
3	昭和 55 年～昭和 56 年	大橋 桃之輔
4	昭和 57 年～昭和 58 年	吉本 幹彦
5	昭和 59 年	関谷 美智男
6	昭和 60 年～昭和 61 年	廣田 照夫
7	昭和 62 年～昭和 63 年	森崎 利光

	在職期間(年度)	氏名
8	平成元年～平成 2 年	伊藤 秀幸
9	平成 3 年～平成 4 年	篠田 幸男
10	平成 5 年～平成 6 年	横山 勢津男
11	平成 7 年～平成 8 年	清水 廣美
12	平成 9 年～平成 10 年	高田 晃
13	平成 11 年～平成 12 年	遠藤 祐神
14	平成 13 年～平成 14 年	高橋 宏之

〔日誌抄〕

平成15年度

4. 1 「岐阜県博物館報」第26号発行
- 1 人事異動に伴う辞令交付
- 2 マイミュージアムギャラリー「魅惑の手工芸展～デコパージュ・エッグアート～」(～5月5日)
- 12 たのしい博物館「自然観察会～山菜ウォッチング～」
- 13 たのしい博物館「自然観察会～ギフチョウを観察しよう～」
- 18 資料紹介展「ようこそ化石の世界へ！」(～6月29日)
- 20 カルチャー講座「自然観察会～自然の達人と春の里山ウォッチング～」
- 24 カルチャー講座「博物館活用説明会」
- 26 たのしい博物館「パソコンで写真付き名刺をつくらう」
- 27 たのしい博物館「親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～」
- 29 特別行事「春のグリーンアドベンチャー」
5. 3 カルチャー講座「岐阜早全国の温泉紹介～湯治と温泉旅行のために～」
- 4 たのしい博物館「まが玉をつくらう」
- 5 特別行事「響け！和太鼓」
- 7 岐阜県博物館協会役員会・総会
- 11 マイミュージアムギャラリー「野鳥を描いて」(濃飛の野鳥ーペン画展)(～6月15日)
- 11 カルチャー講座「京都と美濃・飛騨の古寺案内」
- 17 たのしい博物館「化石のレプリカをつくらう」
- 18 企画展関連事業「自然観察会～山菜を採って食べよう～」
- 18 特別行事「オリジナルコンサート～心に響くハーモニー～」
- 24 カルチャー講座「もっと知りたいパソコン講座」(メール活用)
- 25 特別行事「瑞浪の化石採集バスツアー」
- 31 子どもクラブ「第一回パソコンクラブ」(パソコンの基礎)
6. 1 特別行事「福井県立恐竜博物館見学バスツアー」
- 7 たのしい博物館「パソコンでオリジナルカレンダーをつくらう」
- 8 カルチャー講座「伊吹山で植物の写真を撮らう」
- 14 カルチャー講座「もっと知りたいパソコン講座」(ワード文書作成)
- 18～19 日本博物館協会評議員会、全国博物館館長会議(於：東京)
- 20 全国科学博物館協議会総会(於：東京)
- 22 マイミュージアムギャラリー「美濃源氏上岐一族の世界～土岐氏の歴史と文化～」(～7月27日)
- 22 カルチャー講座「岐阜の歴史講座～信長と天道思想～」
- 29 子どもクラブ「第一回自然の達人と初夏の里山で遊ぼう」
7. 6 たのしい博物館「パンフラワー教室～粘土で花をつくらう～」
- 13 カルチャー講座「岐阜県の石器時代」
- 16 東海地区博物館連絡協議会、日本博物館協会東海支部理事会・総会(於名古屋市)

- 19 特別展「昭和、くらしの歩み～30年代を中心に～」(～9月7日)
- 20 特別行事「夜の博物館と森を探検しよう」
- 25 カルチャー講座「博物館活用説明会」
- 26 たのしい博物館「竹でおもちやをつくらう」
- 27 子どもクラブ「第二回パソコンクラブ」(ワード文書作成)
- 27 企画展関連事業「特別展講演会 昭和、くらしの歩み」
8. 2 たのしい博物館「ストーンペインティング教室」
- 3 マイミュージアムギャラリー「ウッドバーニングアートの楽しみ」(～9月15日)
- 3 企画展関連事業「昔の遊びを体験しよう」
- 3 たのしい博物館「自然観察会～セミの鳴き声と羽化を観察しよう～」
- 9 カルチャー講座「自然観察会～自然の達人と夏の中山ウォッチング～」
- 9 子どもクラブ「第三回パソコンクラブ」(インターネットメール)
- 10 たのしい博物館「火起こし器をつくらう」
- 13 たのしい博物館「親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～」
- 16 たのしい博物館「まが玉をつくらう」
- 16 たのしい博物館「親子で学ぶインターネットメール」
- 17 たのしい博物館「楽しい折り紙教室」
- 23 カルチャー講座「自然観察会～川原の石の見分け方～」
- 24 企画展関連事業「特別展講演会 カメラを通して見た昭和30年代」
- 30 企画展関連事業「昔の遊びを体験しよう」
9. 7 たのしい博物館「ボードカービング教室～木をけずって鳥をつくらう～」
- 14 カルチャー講座「岐阜の歴史講座～円空と尼寺～」
- 21 マイミュージアムギャラリー「楽しい世界の資料紹介展(～11月9日)」
- 23 たのしい博物館「初秋の里山で自然のゲームをしよう」
- 27 特別展「海の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、菓子の魅力～」(～11月24日)
- 27 カルチャー講座「もっと知りたいパソコン講座」(画像加工)
- 28 カルチャー講座「陶芸教室～茶碗をつくらう～」
10. 4 カルチャー講座「自然観察会～岐阜県の温泉現地解説ツアー(平湯温泉にて)～」
- 5 入館者220万人達成
- 5 企画展関連事業「特別展講演会 山菜の方言名と産物帳」
- 11 岐阜県図書館収蔵古地図展「古地図の世界」(全図一)(～11月9日)
- 11 「子どもクラブ」第二回自然の達人と秋の里山で遊ぼう」
- 12 カルチャー講座「増山たづ子ふるさと徳山を語る」
- 13 たのしい博物館「化石のレプリカをつくらう」
- 18 企画展関連事業「自然観察会～キノコ探検隊～」
- 19 カルチャー講座「食から見た山のくらしの知恵」
- 25 特別行事「オリジナルコンサート～徳山流現代津軽三味線～」

- 26 企画展関連事業「キノコと山菜・菓子のエンターテイン」
11. 2 特別行事「百年公園・博物館を写生しよう」
- 3 特別行事「秋のグリーンアドベンチャー」
- 6～7 全国博物館大会(大阪市)
- 8 企画展関連事業「キノコと山菜・菓子のエンターテイン」
- 9 カルチャー講座「岐阜の歴史講座～宮沢賢治と岐阜～」
- 12～13 東海三県博物館協会交流研修会(於：大垣市)
- 16 マイミュージアムギャラリー「花嫁衣装とちぎり絵の美」(～12月23日)
- 16 特別展講演会・文化講演会「山菜・菓子の無限の魅力にせまる」
- 23 たのしい博物館「徳山のくらしを体験しよう」
- 24 たのしい博物館「森の植物で造形遊びをしよう」
- 26 発掘速報展「いにしへの美濃と飛騨」(～12月23日)
- 30 たのしい博物館「秋の実を使ってリースをつくらう」
12. 6 たのしい博物館「パソコンで個性的な年賀状をつくらう」
- 7 たのしい博物館「和風をつくらう」
- 7 企画展関連事業「記念講演会縄文時代の美濃と飛騨～北陸からの遠望～」
- 13 自然観察会「百年公園のバードウォッチング」
- 14 子どもクラブ「第三回自然の達人と初冬の里山で遊ぼう」
- 14 たのしい博物館「わら細工～正月の飾りをつくらう」
- 23 たのしい博物館「花もちをつくらう」
1. 4 刀剣と書画の美～伊東コレクションより～(～2月15日)
- 4 マイミュージアムギャラリー「和風に魅せられて～伝統的和風の復元を試みて～」(～2月8日)
- 6 たのしい博物館「自然観察会～七草ウォッチング～」
- 7 特別行事「七草がゆを食べよう」
- 11 企画展関連事業「刀剣と書画の美」展示案内
- 25 企画展関連事業「近世の美濃・飛騨の絵描きたち」
2. 1 たのしい博物館「親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～」
- 8 企画展関連事業「刀剣と書画の美」展示案内
- 15 たのしい博物館「昔のくらしを体験しよう」
- 15 マイミュージアムギャラリー「粘土で創る花の魅力～ようこそパンフラワーの世界へ～」(～3月21日)
- 21 日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」(～3月21日)
- 22 たのしい博物館「自然観察会～百年公園のバードウォッチング～」
3. 7 企画展関連事業「遺言が語る白山美濃馬場の歴史」
- 11 岐阜県博物館協会常任理事会
- 14 企画展関連事業「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」展示解説
- 20 カルチャー講座「昭和のはじめの穀類鳥類学者と動物採集人」

〔岐阜県博物館協議会〕

当協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、また意見を述べる機関として、岐阜県博物館条例(昭和51年)第2条及び第3条の規定に基づいて設置され、委員は次のとおりである。

氏名	勤務先	現職名
川瀬尚信	岐阜放送(株)	岐阜放送(株)営業局長
酒井和行	NHK岐阜放送局	NHK岐阜放送局長
佐藤哲夫	加納東公民館	岐阜県公民館連合会会長
篠田薫	学校法人篠田学園	かぐや第一幼稚園長
田口義嘉壽	西濃運輸(株)	カンガルーメセナ協議会長
玉井博祐	(名)玉井屋本舗	(名)玉井屋本舗 代表社員
富田幸雄	学校法人富田学園	岐阜県私立中学高等学校協会会長
早川万年	岐阜大学	岐阜大学教育学部助教授
○福田莞爾	福田刃物工業(株)	岐阜県博物館友の会長
古谷俊明	(株)中日新聞社	(株)中日新聞社岐阜支社長
◎堀幹夫	岐阜女子大学	岐阜女子大学学長
水谷あい子	藤橋村立藤橋中学校	岐阜県中学校校長会会員

〈開催状況〉

月日 平成15年8月8日  
 場所 岐阜県博物館 講堂  
 議事 博物館の運営について  
 一県立博物館の活性化  
 について

◎会長 ○会長代理 (平成14年10月9日現在 五十音別)

任期は平成14年7月26日～平成16年7月25日

## 〔実施事業の概要〕

県民のニーズに応じた、生涯学習社会にふさわしい文化・教育施設として、心の豊かさを実感できる、県民に親しまれ楽しめる「顔の見える博物館」を目指して、平成15年度は、特別展と資料紹介展をそれぞれ2本、共催展などを3本と8本のマイミュージアムギャラリーの展覧会、80本余のたのしい博物館事業など、多くの事業を展開した。そうした中、展覧会会場や常設展示場内などで積極的に展示説明を行い、来館者とのふれあいに努めた。また、調査研究、資料の収集、デジタルアーカイブ事業についても積極的に推進した。

### 1 調査研究事業

人文分野では、昭和くらしの歩み、石器時代、鉄道などのテーマに基づいて調査研究をすすめた。自然分野では、野の幸・山の幸岐阜、里山に生息する動植物の分布と生態、温泉、化石収集などのテーマのもと調査研究をすすめた。

### 2 展示活動

特別展については、人文分野では、昭和の時代が終わって15年がたった今日昭和ブームと言われることから、昭和30年代を中心にした昭和のくらしにかかわる資料を展示した。入館者には、懐かしさのあまりか、会話を弾ませ楽しく資料に見入る方が多くみられ、中高年者をはじめ子ども達にも大変好評であった。自然分野においては、キノコ・山菜・薬草についてその魅力を紹介し岐阜の豊かな自然を再発見してもらおうとテーマを設定し展示した。健康食ブームでキノコなどに関心が高い現代においては、タイムリーでわかりやすくまた親しみやすいと高く評価された。

資料紹介展については、自然分野において、化石をテ-

マにして展示し、化石の定義、役割をわかりやすく紹介した。岐阜県から産出する化石の他、日本をはじめとして世界のいろいろな化石を展示し、教科書に登場する化石、生きている化石など詳しく紹介した。

人文分野については、寄託資料の展示として、刀剣と書画について展示し好評を博した。特に刀剣は、すべてが岐阜県重要文化財に指定されており、初めての公開ということもあってか、多くの方々にご来館頂いた。

また、他施設との共催展示として岐阜県図書館の収蔵資料紹介展のほか、例年の発掘速報展を開催した。

岐阜県は、三重、滋賀、福井との四県で構成する日本まんなか共和国博物館交流事業を実施しており、今年はその特別企画展として、奥美濃の山岳信仰と文化の交流を紹介した。

### 3 資料収集活動

人文分野では、絵はがきや錦絵など当県ゆかりの品を購入した。また、特別展に関連して昭和の時代の民具など多くの資料を寄贈いただいた。

自然分野では、鉱石や化石、鳥類の標本などを購入した。植物のレプリカや封入標本、動物剥製標本の依託製作を実施した。また、県内動植物の採集、標本の寄贈を受けた。

### 4 教育普及活動

「たのしい博物館」や「特別行事」などの催しものを、体験活動や講座などで構成し80本余実施した。特に、小・中学校生徒の博物館活用や、子供会などでの利用に対して、「博物館の活用事例集」を用いたり「ビンゴゲーム」を実施するなどして、博物館での学習活動の活性化と質的な充実にも努めた。また、様々な事業の広報活動を積極的に実施した。

展 示 名	期 間	展 示 内 容	入館者数
常 設 展	年 間	・人文展示室1の考古や歴史、人文展示室2の美術工芸や民俗の展示替えを行った。また、埋蔵文化財を紹介する(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターの展示コーナーを、半期毎にテーマを変えて展示した。 ・自然展示室1の帰化植物のコーナーのさく葉標本を封入標本に差し替え、原産国名などを加えて分かり易く、見やすくするよう工夫して展示した。 また、恐竜コーナーには、恐竜コンラプトルの営業復元模型などを展示に加えた。その他、一部の展示解説パネルを平易な文法に代えるなど展示の改善・充実に努めた。	
資料紹介展 「ようこそ 化石の世界へ!」	4/18 ~ 6/29	・莊田村や白川村などで産出する恐竜化石をはじめとして、岐阜県からは学術的に貴重な化石が多く算出している。当館の所蔵する県内産のさまざまな化石や世界の化石を一同に展示するとともに、恐竜やアンモナイトの化石のさわれるコーナーや顕微鏡での観察が体験できるコーナーももうけた。 化石王国岐阜をPRし、化石のすばらしさを味わっていただく機会とした。	18,481
夏特別展 「昭和、くらしの歩み ～30年代を中心に～」	7/19 ~ 9/7	昭和の時代のなかで活気に満ちた30年代のくらしや文化に対する関心は今なお高いものがある。昭和30年代を中心に昭和のくらしに関わる資料を約800点展示した。「三種の神器」などの家電製品、居間・台所などのくらしの道具、学用品などの子どもに関わる資料、軽トラック、娯楽用品、絵はがきなど様々な資料を展示し、手回し計算機などの体験コーナーももうけた。 昭和の生活の様子とその変遷、人々の工夫の跡を紹介し、現在及び将来のくらしを考える大切な機会とした。	13,944
秋季特別展 「野の幸・山の幸、岐阜 ～発見!キノコと山菜、 薬草の魅力～」	9/27 ~ 11/24	岐阜県は豊かな自然に恵まれ、高等植物の種類は3,300種を超える。山の香りや野の香りにあふれるキノコ・山菜・薬草の種類は数も非常に多く各地で昔から利用されてきたことから、岐阜県の主なキノコと山菜・薬草について、標本資料やレプリカを通してその形態や生態について紹介した。 また、臭いを嗅ぐ、さわる、探る、調べる、遊ぶという活動を通して来館者の方々に「一層楽しんでいただけるコーナー」をもうけ、自然の恩恵、大地からの恵みのすばらしさを再発見していただく機会とした。	20,399
岐阜県図書館収蔵資料展 「古地図の世界-国絵図-」 共催：岐阜県図書館	10/11 ~ 11/9	江戸幕府が幕藩体制強化のために各藩に命じて作成・提出させた国絵図を基にして各種目的に応じて刊行などされた国絵図を展示紹介した。展示作品は、県内及び近県関係の「美濃国大絵図 全」、「官許飛騨国全図」、「尾張国全図」、「懷土三河州地理図鑑」、「伊勢国大絵図 全」、「信濃国絵図」など、北は北海道から南は沖縄までの代表的なものであり30カ所を超える。	11,721
発掘速報展 「いにしへの美濃と飛騨」 主催：(財)岐阜県教育文化財 団文化財保護センター	11/26 ~ 12/23	埋蔵文化財の保護活動の一環として、出土遺物を県民に公開するための展覧会である。今回は、平成13・14年度に発掘調査を行った遺跡を中心にして、検出した遺構や出土遺物を展示紹介された。 可児市の柿田遺跡の木製品や墨書土器、関市の洞雲遺跡の青白磁や金属製品など、清見村の上岩野遺跡の縄文土器や土偶や石製品など、9遺跡から多くの資料が展示された。	2,819
資料紹介展 「刀剣と書画の美 ～伊東コレクションより～」	H16 1/4 ~ 2/15	当館は、岐阜市の伊東氏によって収集された資料の寄託を受けている。 今回の展覧会では、この伊東コレクションの中から、「太刀 銘 兼氏」や山形の上杉家に伝来した「太刀 銘 助真」など岐阜県重要文化財に指定された名刀、書画類では関ヶ原出身の喜田華堂や大垣の江馬細香をはじめ美濃・飛騨にゆかりのある人々の作品を30点ほど展示紹介した。	4,961
日本まんなか共和国博物館交流 事業特別企画 「奥美濃の山岳信仰と 文化の交流」	H16 2/21 ~ 3/21	「日本まんなか共和国」の交流の一環として、近隣諸国と交流のあった奥美濃の山岳信仰に関する資料を紹介した。白山信仰に関わる白山長龍神社や長瀧寺等の資料や、高賀山信仰に関わる那比新宮神社の資料を中心にして、奥美濃地方に残る山岳信仰の貴重な資料を展示した。県境部である奥美濃地方で山岳信仰を通じてなされた文化の交流を紹介した。	5,614
マイミュージアムギャラリー	H15 H16 4/2 ~ 3/21	魅惑の手工芸展 (4/2 ~ 5/5) ～デコパージュ・エッグアート～ 美濃源氏土岐一族の世界 (6/22 ~ 7/27) ～土岐氏の歴史と文化～ 楽しい世界の資料紹介展 (9/21 ~ 11/9) 和風に魅せられて (1/4 ~ 2/8) ～伝統的和風の復元を試みて～	野鳥を描いて (5/11 ~ 6/15) ～「濃飛の野鳥」ペン画展～ ウッドバーニングアートの楽しみ (8/3 ~ 9/1) 花嫁衣装とちぎり絵の美 (11/16 ~ 12/23) 粘土で創る花の魅力 (2/15 ~ 3/21) ～ようこそパンフラワーの世界へ～

## 〔特別展〕

### 一夏季特別展一

#### 1 展覧会名称

「昭和、くらしの歩み ～30年代を中心に～」

#### 2 開催期間

平成15年7月19日(土)～9月7日(日)

#### 3 趣旨

長かった昭和の時代の中でも、活力に満ちていた30年代のくらしや文化に対する人びとの関心はいまなお高いものがある。当時は、高度経済成長にともない、家電が普及し、種々の娯楽がもたらされるなど快適で便利な生活が実現していく一方で、伝統的な生活の知恵や近所どうし、子どもどうしの人と人とのむすびつきもまだ息づいていた。その後、生活のスタイルや価値観が大きく変化するなかで、かつて使われていたくらしの道具も急速に姿を消しつつある。

本展覧会では、30年代を中心に昭和のくらしにかかわる資料を展示し、当時の生活の様子とその変遷、人びとの工夫の跡を紹介した。中高年者にはなつかしく、子どもたちには目新しい昭和のくらしを、約800点の実物資料をとおして振り返ってもらうことにより、くらしを考える手がかりとしてもらうとともに、身近な文化財に目を向けてもらう機会としたいと考えた。



展示風景

#### 4 展示内容

##### (1) 電化の時代へ

「三種の神器」とよばれたテレビ、冷蔵庫、洗濯機をはじめ、炊飯器、扇風機、掃除機、炬燵、トースター、ラジオ、テープレコーダー等の家電製品を展示し、急速に電化の進んだ30年代の生活を概観した。

##### (2) くらしの中の道具

30年代の居間を再現展示したほか、薬箱、筆筒、洗面用具等、家の中にあつた衣食住にかかわる生活用具を展

示し、くらしの様子と使われなくなっていった道具、モノを大切にしたり人びとの工夫などを紹介した。

##### (3) 子どもの世界

赤ちゃんの産着や子どもの健やかな成長を願う節句の飾り、ブリキ玩具やおまけ玩具、ゲーム類等の遊び道具、子ども向けの雑誌や勉強道具、修学旅行のしおり等、子どもの成長を追って各種の資料を展示した。

##### (4) 趣味と娯楽

刺繍、スキー、ゴルフ用品、鉄道模型、車のカタログ、自転車の雑誌、カメラ、8ミリ、ステレオ、流行歌のレコード盤、漫画・雑誌、人気映画のポスター等を展示し、30年代の生活を彩った趣味や娯楽の数々を紹介した。

##### (5) 昭和の岐阜県

昭和30年代の郷土の様子が見える写真や絵葉書、岐阜県にゆかりのある映画のポスター等を展示した。また、郷土の事柄を題材として30年代に制作されたカラーのスライド作品をビデオ上映した。

##### (6) 昭和図書館と体験コーナー

昭和30年代前後の雑誌や書籍を手にとって読んでもらうコーナーや、昔の生活道具や玩具、足踏みオルガン、軽トラックなどにさわれるコーナーを設けた。そのほか、当時の街角の再現ディスプレイを使って古いホーロー看板を展示した。

#### 5 関連事業

##### ・7月27日(日) 特別展講演会

「昭和、くらしの歩み」

師勝町歴史民俗資料館学芸員 市橋芳則氏

##### ・8月3日(日) 昔の遊びを体験しよう①

「手作りおもちゃで遊ぼう」 当館学芸員

##### ・8月24日(日) 特別展講演会

「カメラを通して見た昭和30年代」

円空学会理事 吉田次郎氏

##### ・8月30日(日) 昔の遊びを体験しよう②

「けん玉に挑戦しよう」

日本けん玉協会東海総支部長 山内貞義氏



居間の再現展示

## —秋季特別展—

### 1 展覧会名称

「野の幸・山の幸、岐阜  
～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～」

### 2 開催期間

平成 15 年 9 月 27 日（土）～ 11 月 24 日（月：振休）

### 3 趣旨

岐阜県は海拔 0 から 3000m まであり、かつ地形が複雑なことから、高等植物（種子植物とシダ植物）の種類は 3300 種を超えるほどで、豊かな自然に恵まれたところです。それに伴い、大地からの豊かな栄養を吸収して育ち、山の香りや野の香りにあふれているキノコと山菜、薬草の種類や数も非常に多いです。したがって、各地で昔より人々に利用され、産物帳にも数多くとりあげられているほどです。また、最近では、健康食ブームでそれぞれの活用についても注目されています。

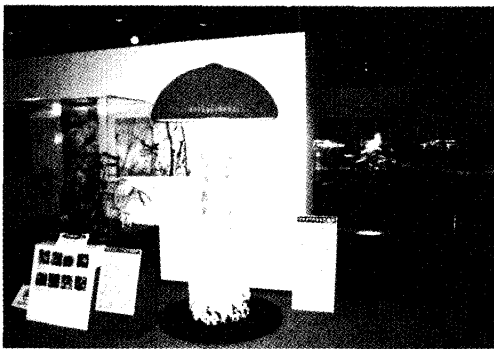
人との関わりのあるキノコと山菜、薬草を知ることは、人間の生きる知恵でもあります。

以上のことを、キノコを中心にして山菜や薬草を含め、各種の標本資料やレプリカを通して紹介しました。

### 4 展示内容

展示構成は大きくは次の 7 つになっています。

- ・キノコって何？
- ・野山の恵み、食べられるキノコたち
- ・ちょっと変わったキノコたち
- ・野山の香りいっぱいの山菜（薬草）たち
- ・気をつけよう！毒キノコと毒草たち
- ・命の結晶、草木の実や種たち
- ・植物と人とのかわり



タマゴタケが出迎える入り口付近

それぞれの大まかな展示内容を紹介します。

#### (1) キノコって何？

入り口に高さ 2m ほどもある巨大なタマゴタケのレプリカが出迎え、自分が小動物になった気持ちでキノコを見直すことができ、キノコの一生や部位などの基礎知識が自然に学べるように工夫しました。

#### (2) 野山の恵み、食べられるキノコたち

簡単には見つけることができない「マツタケの群生」が見られ、岐阜県内で見られる代表的な食べられるキノコのレプリカと標本資料を展示しました。たとえば今まで

の食べられるキノコのイメージがぬりかえられような多彩なキノコレプリカも展示しました。

#### (3) ちょっと変わったキノコたち

「形態が興味深いキノコたち」「生態が興味深いキノコたち」「五感のかかわりで興味深いキノコたち」「興味深い冬虫夏草たち」といった 4 つのコーナーでキノコの不思議さにたっぷりとひたることができるように工夫しました。

#### (4) 野山の香りいっぱいの山菜（薬草）たち

「山（山里）を代表する山菜（薬草）たち」と「里（人里）を代表する山菜（薬草）たち」の二つのコーナーに分け、山菜（薬草）のレプリカ、透明な板の大型植物標本、透明樹脂封入標本などを展示しました。



山菜の展示コーナーの様子

#### (5) 気をつけよう！毒キノコと毒草たち

「多種多様な毒キノコたち」と「危険信号！毒草たち」の 2 つのコーナーに分けて、気をつける毒キノコと毒草をレプリカと標本資料で紹介しました。

#### (6) 命の結晶、草木の実や種たち

「草木の実や種クイズ」「果実酒」「古代の穀物」の 3 つのコーナーをつくり、植物の実や種をじっくり見つめることができるように工夫しました。

#### (7) 植物と人とのかわり

ここは「産物帳とキノコと山菜」「栽培キノコたち」といった見て学ぶコーナーも一部つくりましたが、見るだけでなく、においを嗅ぐ・さわる・探す・調べる・遊ぶといった活動コーナーを中心に展示しました。具体的には、薬草のにおいを嗅いだり、インターネットで探して調べたり、木の実（どんぐり）のおもちゃで遊んだりして思いっきり体験できるように工夫しました。

### 5 関連事業

- ・特別展講演会「山菜の方言名と産物帳」

講師：金古弘之さん

10 月 5 日（日）13：30～

- ・自然観察会「キノコ探検隊」

講師：森林文化アカデミー 津田格さん

10 月 18 日（土）10：00～

- ・特別展関連事業「キノコと山菜・薬草オリエンテーリング」

10 月 26 日（日）10：00～13：00～

11 月 8 日（土）10：00～13：00～

- ・特別展講演会・文化講演会「山菜・薬草の無限の魅力にせまる」

講師：岐阜薬科大教授 田中俊弘氏さん

11 月 16 日（日）13：30～

## 〔資料紹介展〕 —資料紹介展1—

### 1 展覧会名称

「ようこそ化石の世界へ！」

### 2 開催期間

平成15年4月18日（金）～6月29日（日）

### 3 趣旨

岐阜県では学術的に貴重な化石が数多く産出し、当館でもそのような県内産の化石を多く所蔵している。また、外国産のさまざまな化石も所蔵しており、今回の資料紹介展は、普段収蔵庫の中に納められているこれらの化石の数々を県民に公開しようとしたものである。

多様な化石についてさまざまな観点から展示を行い化石の魅力を知っていただきたいと考えた。また、教科書に登場する化石ばかりを展示するコーナーや、体験学習で訪れることの多い瑞浪の化石を展示するコーナーなども設けるなど、学校教育への支援的役割をも考慮した。



展示会場のようす

### 4 展示内容

以下のような7つのコーナーに分け、約300点の化石や化石レプリカ、模型、現生種の剥製等を展示した。

#### (1) 化石ってなに？

このコーナーでは、化石とは一体どんなものなのかということ、マンモスの毛や石油・石炭、生痕化石などの実物資料によってわかりやすく展示を行った。

#### (2) 化石の役割

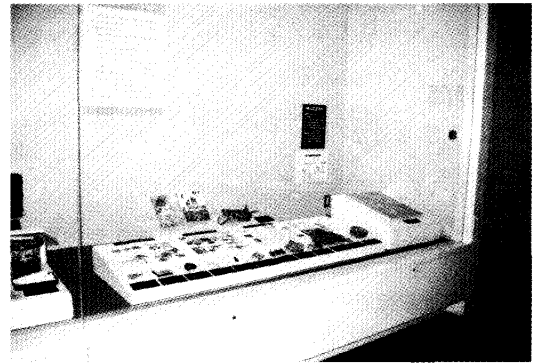
このコーナーでは、化石にどのような意義や価値があるのかということについて、「進化の証人となる化石」、「示準化石、示相化石」、「生活に利用される化石」などの項目別に展示を行った。

#### (3) 教科書に登場する化石たち

三葉虫、アンモナイト、恐竜、ピカリア、始祖鳥のレプリカなど、学校の教科書に取りあげられる代表的な化石やレプリカの展示を行った。

#### (4) 世界の化石

ドイツ、ポリビア、モロッコなど世界各地の有名な化石産地から産出する代表的な化石の展示を行った。



教科書に登場する化石のコーナー

#### (5) 岐阜県から産出する化石

化石の産出が豊富な郷土岐阜県の代表的な化石産地（大垣市金生山、上宝村福地、新平湯、瑞浪市松ヶ瀬、可児市など）の化石の展示を行った。

#### (6) 生きている化石たち

大昔より生息が確認されているゴキブリやカブトガニ、シーラカンスなど「生きている化石」と言われている動物の現生種（剥製や模型など）や、イチヨウやメタセコイアなどの植物現生種の標本を化石とともに比較展示した。

#### (7) 体験コーナー

恐竜の骨や巨大アンモナイトなどの化石にさわったり、小さな化石を顕微鏡で観察できる体験コーナーを位置づけた。



体験コーナーのようす

### 5 関連事業

- ・5月17日（土）  
たのしい博物館「化石のレプリカをつくろう」
- ・5月25日（日）  
特別行事「瑞浪の化石採集バスツアー」
- ・6月1日（日）  
特別行事「福井県立恐竜博物館見学ツアー」

## 一資料紹介展 2

### 1 展覧会名称

「刀剣と書画の美 伊東コレクションより」

### 2 開催期間

平成 16 年 1 月 4 日 (日) ~ 2 月 15 日 (日)

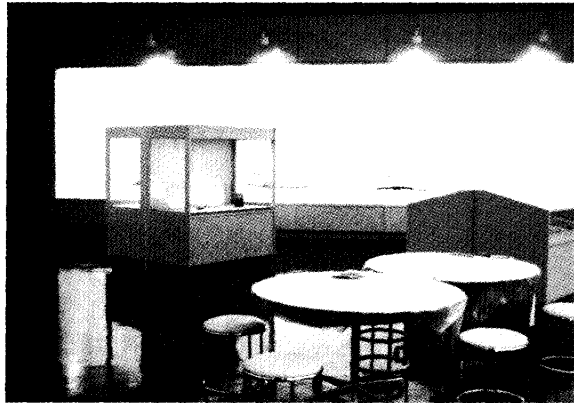
### 3 趣旨

当館においては、展示公開・調査研究のために県民が所蔵する優れた文化財の寄託を受けている。

平成 11 年度および 13 年度の二度にわたって、岐阜市の伊東尚生氏によって収集された刀剣類や伊東家に伝来した書画や陶磁器のコレクションをご寄託いただいた。それらは総数 130 点近くにもなり、多くの郷土ゆかりの品々が含まれている。

特に刀剣類は全てが岐阜県重要文化財に指定されており、「太刀 銘 兼氏」をはじめ鎌倉時代から南北朝時代にかけての優れた出来栄えの作品が揃っている。また、書画では喜田華堂（現在の関ヶ原町出身）や村瀬太乙（現在の美濃市出身）ら、江戸時代から明治時代にかけて活躍した人々の作品が多く含まれている。

これらは長く個人で大切に受け継がれてきた資料であるから、今回が初公開となる作品が多数であった。今回はコレクションの内、約 30 点ほどを展示した。



展示風景①

### 4 展示内容

本展覧会は、大きく 4 つのコーナーからなり、伊東コレクションの概要をご覧いただけるようにした。

#### (1) 刀剣類

生前、刀剣の収集家としても著名であった伊東尚生氏が収集され、いずれも岐阜県重要文化財に指定されている刀を付属する拵とともに展示した。

- ・「太刀 銘 兼氏」 鎌倉～南北朝時代
- ・「太刀 銘 助真」 鎌倉時代
- ・「太刀 銘 備前長船住右近将監保弘造」 鎌倉時代

・「太刀 銘 国宗」 鎌倉時代

・「短刀 銘 信国」 鎌倉時代

#### (2) 書画類～郷土ゆかりの画家たち

伊東家には数多くの書画類が収蔵されており、美濃や飛騨に縁のある画家や文人の作品も含まれている。

それらのうち江戸時代後期に活躍した文人の作品を中心に展示した。

- ・江馬細香 墨竹図 江戸時代
- ・喜田華堂 猛虎図 江戸時代～明治時代
- ・松平義建 一行書 嘉永元年 (1848)

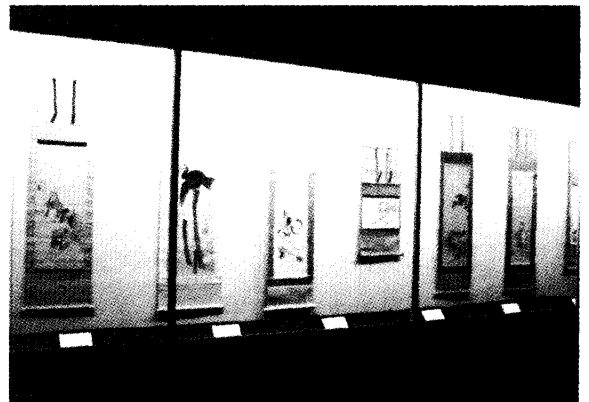
ほか

#### (3) 書画類～尾張・京・江戸・長崎の画家たち

伊東コレクションの内、美濃や飛騨以外で活躍し、今もなお、知られている画家の作品を選んで展示した。

- ・月戴 鶏図 嘉永 4 年 (1851)
- ・小田切春江 鍾馗図 江戸時代～明治時代
- ・岸駒 寒山拾得図 天明元年 (1781)
- ・鉄翁 寒林山水図 江戸時代～明治時代

ほか



展示風景②

#### (4) 陶磁器類

伊東家に伝来した陶磁器類の内、美濃に縁ある作品を展示した。

- ・伊東家伝来膏薬壺 江戸時代
- ・加藤春岱 山水図茶碗 江戸時代
- ・林晃三 千歳窯 水差 大正時代～昭和時代

ほか

\*そのほか体験コーナーとして「ミニかけじくを作ってみよう」「水書道で絵を描いてみよう」の 2 つのコーナーを設けて、若年者層における書画類への関心の喚起に努めた。

### 5 関連事業

・1 月 25 日 (日) 講演会

「近世の美濃・飛騨の絵描きたち」

当館学芸員

・1 月 11 日 (日)・2 月 8 日 (日) 展示案内

## 〔特別企画〕

### —日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画—

#### 1 展覧会名称

「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」

#### 2 開催期間

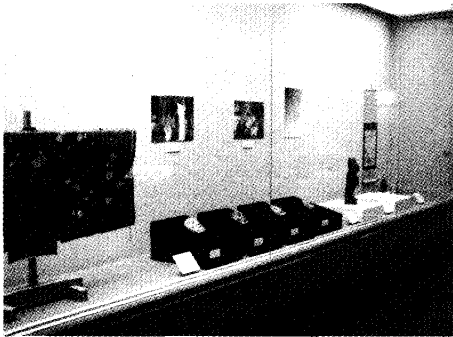
平成 16 年 2 月 21 日（土）～ 3 月 21 日（日）

#### 3 趣旨

当館は、「日本まんなか共和国」の文化面における交流の一環として、三重、滋賀、福井各県の博物館と交流を進めている。本年は、近隣地域と交流のあった奥美濃の山岳信仰に関わる資料を紹介する特別企画を開催した。

白山は古くから信仰の対象として崇められ、白山信仰は古代のころより奥美濃及び越前・加賀から修験者を中心にして全国の人々に広がった。また、白山の南に位置する高賀山の山麓には虚空蔵菩薩と関係の深い高賀山信仰が広まった。

本展では、白山信仰に関わる<sup>ほくさんながたき</sup>白山長瀧神社の資料や、高賀山信仰に関わる<sup>なびしんぐう</sup>那比新宮神社の資料等を紹介し、古来より近隣地域と交流を続けてきている奥美濃地方にすばらしい文化が栄え、現在にまで伝えられてきたことなどについて、理解を深めていただく機会とした。



展示風景

#### 4 展示内容

##### (1) 白山信仰のおこり

白山を開いたと伝えられている<sup>たいちろう</sup>泰澄を描いた「泰澄大師像（阿名院蔵）」や、鎌倉時代に美濃に置かれた馬場（美濃馬場）・白山中宮長瀧寺が<sup>げんりやう</sup>延暦寺の別院となっていたことを示す「<sup>まんじょうくたしふみ</sup>延暦寺政所下文（長瀧寺蔵）」などを展示し、全体の導入とした。

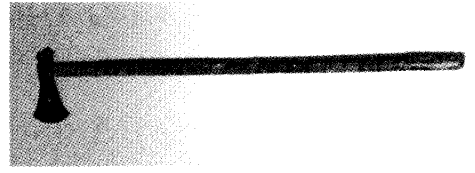
##### (2) 白山信仰と三馬場

平安時代の前期には、白山への3つの登拝道（<sup>ぜんじょうどう</sup>禪定道）が開かれたといわれている。ここでは、白山への登山口にあたる加賀・越前・美濃の三馬場を写真パネルで紹介した。

##### (3) 白山修験道と地域のつながり

古代から中世において白山は修験道の一大聖地となっ

た。ここでは修験者の法具である国重文の「<sup>ひんまきて</sup>鉄製蛭巻手<sup>ぼこ</sup>鉾」や「<sup>こんどうぶつしやうぼち</sup>金銅仏餉鉢」など白山長瀧神社所蔵の資料を中心に紹介した。



国重文 鉄製斧（白山長瀧神社蔵）

##### (4) <sup>ながたき えんねん</sup>長瀧の延年と能

毎年 1 月 6 日に白山長瀧神社で催される六日祭では、「長瀧の延年」が古式ゆかしく奉納される。ここでは何百年もの間連続と受け継がれてきた「長瀧の延年」に関わる資料と、室町時代まで延年で使われた<sup>もくぶらうこがくめん</sup>木造古楽面（国重文）などを紹介した。

##### (5) 白山信仰と円空

白山に格別畏敬の念を抱き、修行で白山神の託宣を聞いたという円空による「護法神」や「白山権現」（神光寺蔵）などを展示した。

##### (6) <sup>こうかさん</sup>高賀山信仰のひろがり

郡上の南部に位置する高賀山一帯には、古代から藤原高光の鬼退治伝説を発端とした虚空蔵信仰とも関係の深い高賀山信仰がひろまった。高賀山信仰の中心となる高賀六社のうち、那比新宮所蔵の「虚空蔵菩薩懸仏」（国重文）や「龍頭」などを展示紹介した。



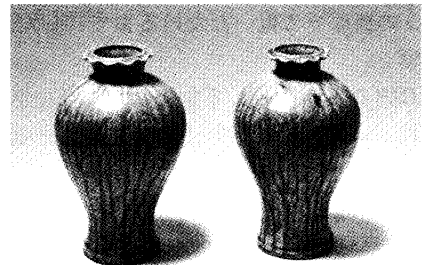
国重文 虚空蔵菩薩懸仏（那比新宮神社蔵）

#### 5 関連事業

特別講演会 「遺宝が語る白山美濃馬場の歴史」

3 月 7 日（日）

白山長瀧神社宮司 若宮多門氏



国重文 古瀬戸黄釉瓶子（白山長瀧神社蔵）



## 〔マイミュージアムギャラリー〕

### 1 運営の概要

県民（在住、在勤、ゆかりの人）が収集・所蔵しているコレクションや生涯学習の成果作品を募集し、一定期間、公開展示の場とする。マイミュージアムギャラリー企画運営委員会によって承認された展示計画に従い、順次展示をしていただく。出展者の募集は常時行っている。

### 2 平成 15 年度の展示状況

回	展示期間	出展内容	出展者
1	4月2日(水) 5月5日(祝)	魅惑の手工芸展 ～デコパージュ・ エッグアート～	彩/ 代表 遠藤 節子
2	5月11日(日) 6月15日(日)	野鳥を描いて ～「濃飛の野鳥」 ペン画展～	広瀬 <small>なおゆき</small> 尚孝
3	6月22日(日) 7月27日(日)	美濃源氏 土岐一族の世界 ～土岐氏の 歴史と文化～	美濃源氏 フォーラム ／運営幹事 井澤 康樹
4	8月3日(日) 9月15日(祝)	ウッドバーニング アートの楽しみ	堀江 均・ 陽南中学校 美術部
5	9月21日(日) 11月9日(日)	楽しい世界の 資料紹介展	海外日本人 学校派遣岐 阜県教師の 会
6	11月16日(日) 12月23日(祝)	花嫁衣装と ちぎり絵の美	小澤 清俊
7	1月4日(日) 2月8日(日)	和風に魅せられて ～伝統的和風の 復元を試みて～	村瀬 光芳
8	2月15日(日) 3月21日(日)	粘土で創る 花の魅力 ～ようこそパンフ ラワーの世界へ～	薔薇工房/ 木村喜美恵

### 3 展示記録「マイ・コレクション」の発行

展示リーフレット「マイ・コレクション」を各回の展示ごとに発行した。平成 15 年度は 7 年度からの通番で、第 63 号から第 70 号まで発行した。

### 4 出展者による解説・講演・実演等の開催

来館者に対して、出展者による教室、講演を以下のように開催した。

#### ○第 2 回「野鳥を描いて」

##### ・探鳥会

講師 広瀬尚孝さん、野鳥の会岐阜支部員 10 名

日時 平成 15 年 5 月 11 日(日) 午前 9 時～ 11 時

場所 百年公園

出展者が所属する日本野鳥の会岐阜支部の会員の協力

を得ての探鳥会だった。雨が心配されたが、なんとか 10 時 30 分ごろまではもち、降り出してからマイミュージアムギャラリーで出展者による展示解説を行った。短時間であったが、約 20 種類ほどの野鳥が観察でき、珍しいアマツバメやオオルリなどが観察でき、中身の濃い探鳥会となった。



#### ○第 3 回「美濃源氏土岐一族の世界」

##### ・講演会

前半「美濃源氏土岐一族の世界

—最後の美濃守護頼芸まで

後半「美濃源氏小里氏と小里城

—県史跡天守の発掘に向けて」

日時 平成 15 年 7 月 12 日(土) 午後 13 時～ 15 時 30 分

講師 法政大学兼任講師谷口研語氏

場所 マイ・ミュージアム：ハイビジョンホール

美濃源氏フォーラムによる、土岐氏の歴史と文化の掘り起こし活動による、最新の研究成果を聞くことができた。特に後半の「小里城」に関しては、今後の発掘調査の期待がもてる興味深い内容だった。美濃源氏フォーラムの会員の協力もあって参加も予想以上で、美濃源氏フォーラムの趣旨にもあいまって盛会だった。

予定より早めに閉会したが、ギャラリー会場での展示説明会もできて、講演内容を確認される参加者でギャラリー会場も見学者でいっぱいになった。

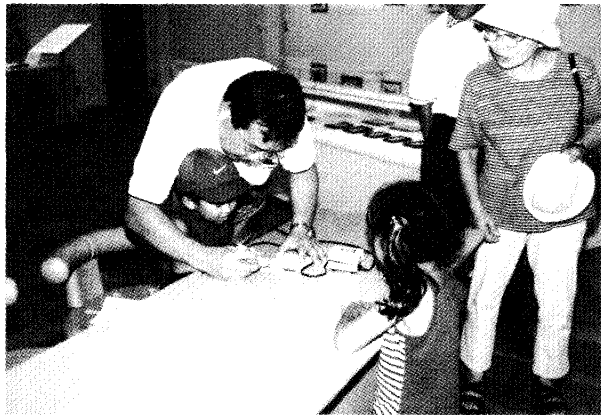


各展示において、出展者自らが積極的に会場内で展示解説を行った。出展者は来館されるたびに展示内容の見所などの解説をし、来館者との交流も深まった。

来館者からも、出展者ならではの話が聞けて大変有意

義だったという感想を聞いた。各出展者も、来館者の質問や意見などを聞いて大変勉強になったり、視野も広まったり、同好者も増えたりと好評だった。

写真はウッドバーニングアート体験会



## 5 博物館同人としての登録

マイミュージアムギャラリー出展者は、博物館同人とし、4名と3団体に同人登録証を発行した。

## 6 平成15年度の出展申し込み

岐阜県ユネスコ協会「わたしの町のたからもの」絵画作品、SPレコードや楽譜、ノジュール、郷土玩具コレクション、手作りのおもちゃ作品、瑞浪の土人形、アンティーク時計、トールペイント作品、油絵と写真作品など、県内各地から計9件の申し込みがあった。珍しいコレクションやバラエティに富んだ生涯学習の作品の申し込みが増えている。

## 7 マイミュージアムギャラリー企画運営委員会

○期日 10月28日 ○場所 本館会議室

○議題

### (1) これまでの展示の経過と課題について

・内容的には質、量とも老若男女を問わず楽しめるもので、バランスがとれている。特に女性、子どもに喜ばれる出展申し込みが続いている。

・「魅惑の手工芸」やちぎり絵、パンフラワーなどは、出展者も女性（関係者含む）であり、来館される女性にも大変喜ばれる展示である。特にパンフラワーは開催時期が寒い時期にもかかわらず、用意したリーフレットが足らなくなるほどの来場者を数えた。「濃飛の野鳥」ペン画展は、野鳥の生態を克明に伝える自然系の細密な作品であり。野鳥週間に合わせたり、探鳥会も開催したりで盛会だった。「美濃源氏土岐一族の世界」は美濃国守護土岐一族の歴史と文化を学ぶ、美濃源氏フォーラムの研究・活動の成果の発表展示だった。全国や県内各地から土岐一族ゆかりの歴史資料、土岐氏ゆかりの古寺、城址、史跡等の写真パネルを展示した。土岐源氏に関わる特別講演会は大盛会だった。ウッドバーニングアートは岐阜市立陽南中学校美術部とともに、バラエティ豊かな楽しい作品の展示だった。会期中に出展者によるウッドバーニングアートの体験会も開かれた。夏休み中でもあり親子

連れでにぎわった。楽しい世界の資料紹介展は、最近帰国された海外の日本人学校に勤務された先生の展示で、県内各地の学校で国際理解教育に活用できるようにとの意図で開催。土日には各先生の最近の話題で見学者に興味深い話を聞いていただいた。花嫁衣装は大正期と戦時期のものであったため、時代的には珍しい資料の展示となった。和風は出展者がかつての小学校勤務時、子どもたちと共に和紙作りに取り組み、以来30数年にわたって全国の和風の復元制作に取り組みだ成果作品の展示だった。展示時期がタイムリーであったため、報道媒体に数多く取り上げられた。

・今回の内容で報告したように、催しものも開催でき、来館者に好評を博している。

・生涯学習の作品や団体からの出展が多くなっているが、地域の簡易施設では資料保護上展示できないコレクションなども、マイミュージアムギャラリーなら安心して展示できるという声をいただいている。

・無料だから良いのではなく、中身がある展示となっているから、多くの来館者がある。今後とも幅広い世代にアピールしていけることが大切である。

### (2) 平成16年度展示計画及び今後の課題について

・ギャラリーは生涯学習の成果としてジャンルにとらわれないことなく幅広く展示していただく場であり、県民がなんでも自慢できるものを展示するところである。

・毎年多くの方に申し込んでいただいているが、展示回数は限られている。待つていただく方もあるが、1回限りではなく、2、3年の内容で計画し、やっていただくということで理解していただくことが必要である。

・より多くの方に来ていただき、広く見ていただくために、展示会のタイトルについて熟慮する必要がある。専門的な名前や内容のコレクションも、わかりやすいタイトルで関心を持っていただくことが大切である

### ○委員の構成

	氏名	役職
委員	糸魚川淳二	名古屋大学名誉教授
〃	岩田 伸雄	会社会長
〃	加藤 郁子	岐阜県地域女性団体協議会長
〃	木股 米夫	岐阜県議会教育警察委員会委員長
〃	佐藤 哲雄	岐阜県公民館連合会長
〃	高橋 宏之	前岐阜県博物館長
〃	塚本 保夫	岐阜県市長会代表
〃	辻 欣一	岐阜県社会教育委員連絡協議会長
〃	松田 淳一	関市教育委員会教育長
〃	松本 五三	岐阜県博物館協会副会長
〃	水野 隆夫	岐阜県町村会長
〃	吉田 豊	岐阜県芸術文化会議会長

会長は吉田豊氏、副会長は松本五三氏が継続就任。

## 〔岐阜県図書館収蔵古地図展〕

### 1 展覧会名称

「古地図の世界 一 国絵図一」

### 2 開催期間

平成 15 年 10 月 11 日（土）～ 11 月 9 日（日）

### 3 主催

岐阜県図書館・岐阜県博物館

### 4 趣旨

岐阜県図書館世界分布図センターでは、平成 13 年度から古地図の収集を本格的にはじめ、現在その数は寄託分を含めて約 1 万 2 千点に及んでいる。

県民の財産であるこれら古地図の利活用の一環として展示会を実施しているが、貴重な資料も含まれているため、展示する際には退色や劣化などの危惧が少ない会場が望ましく、施設や設備が整った岐阜県博物館を展示会場とし、平成 13 年度から毎年秋にテーマを決めて古地図展を開催させていただいている。

平成 15 年は江戸幕府が開幕されてから 400 年目の年にあたり、各地でそれを記念する展示や行事が開催された。岐阜県図書館においても、テーマ「古地図の世界 一 国絵図一」とし、江戸時代の人々が「国」をどのようにして捉え、表現していたかを紹介するため、所蔵する古地図のなかから、史・資料的価値の高い『国絵図』を選定し展示した。

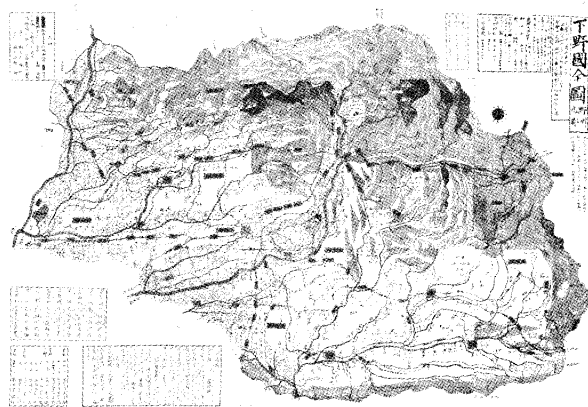
### 5 展示内容

#### (1) 展示『国絵図』の種類と地域

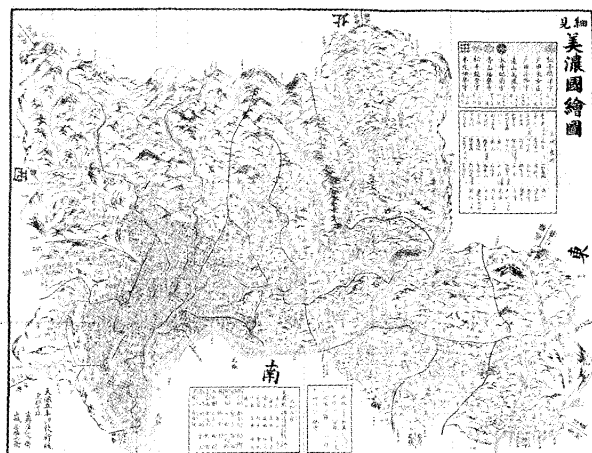
『国絵図』は作製主体により、江戸幕府が幕藩体制強化のために各藩に命じて作製・提出させた『官撰国絵図』と、これを基に各種の目的に応じて市井で刊行された『刊行国絵図』があるが、今回の展示は『刊行国絵図』を中心に展示した。『刊行国絵図』は、その名称が「○○輿地全図」とか「□□大絵図」とか称され、『国絵図』の名称は用いられていないものの、近世における郡村地名、自然地名、石高などの経済的数値や、城郭、寺社、街道、山川などが描かれており、当該期の政治・経済、社会体制などを知る上で重要な資料である。

今回は、全国を北海道・東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州・沖縄の 6 地方に区分し、当館収蔵国絵図の中から、代表的な国絵図全 32 点を展示した。

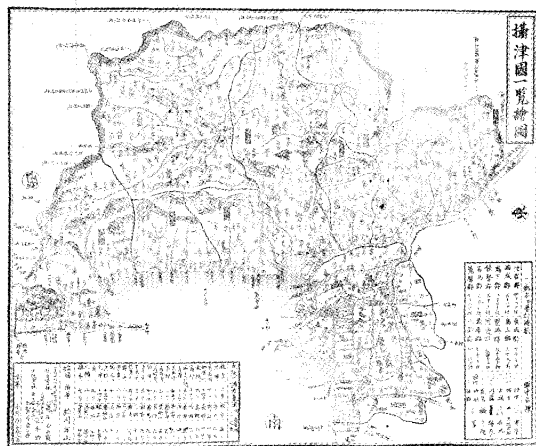
#### (2) 展示古地図



下野国全図 鶴峯彦一郎（作）橋本玉蘭（画）  
菊屋幸三郎（板）金幸堂（蔵板）  
1862（文久 2）年 木版多色刷 90 × 122 cm



美濃国大絵図 吉野屋仁兵衛・山城屋佐兵衛（版）  
1834（天保 5）年 木版墨刷 89 × 116 cm



摂津国一覽絵図 全 松川半山（縮図）  
小野原公春（書）  
1847（弘化 4）年 木版多色刷 52 × 67 cm

## 〔財〕岐阜県教育文化財団 文化財保護センター発掘速報展〕

### 1 展覧会名称

いにしえの美濃と飛騨

### 2 開催期間

平成 15 年 11 月 26 日（水）～ 12 月 23 日（火）

### 3 趣旨

（財）岐阜県教育文化財団文化財保護センターは、県内各地で埋蔵文化財の発掘調査を実施し、岐阜県の歴史を解明するうえで貴重な資料を提供している。今回は、平成 13・14 年度に調査・整理を行った遺跡を中心に、その成果を紹介した。



展示会場の様子

### 4 展示内容

展示構成は、各壁ケースを単位とする 3 つのコーナーと、会場中央に設定したトピックスコーナーからなる。トピックスコーナーでは、3 つのコーナーそれぞれにテーマを設け、ピックアップした資料を展示した。

第 1 のコーナーでは、清見村<sup>かみいわた</sup>上岩野遺跡と藤橋村塚奥山遺跡から出土した資料を展示した。どちらの遺跡も縄文時代中期後半から後期にかけての集落跡である。同じ時期、同じ県内の遺跡でありながら、飛騨と西美濃では土器の形態、石器の組成が全く異なっている状況を一目で把握することができた。一方、トピックスコーナーでは両遺跡から出土した北陸系の土器・土製品・石製品を並べて展示した。これにより、飛騨と西美濃相互の交流は希薄であるが、それぞれが独自に北陸と結びついていた様子を浮かび上がらせることができた。

奥の壁第 2 コーナーでは、可児市<sup>かきた</sup>・御嵩町柿田遺跡の木製品を展示した。今も変わらないツゲの櫛や箸、ある年代以上には懐かしい下駄や曲物、説明なくては用途もわからない遠い昔の建築部材や農具などが並んだ。ここでは木製品の用途を当てるクイズコーナーも設けられた。トピックスコーナーには堤の基底部にしかかれていたヒノキを編んだ網代、古代・中世の墨書、ヘラ書き土器

などを展示した。

第 3 コーナーは関市重竹遺跡<sup>しげんけ</sup>で出土した古代の土師器・須恵器や美濃加茂市野笹遺跡<sup>のささ</sup>、美濃市一本杉遺跡など調査遺跡を網羅した展示とした。トピックスコーナーでは関市洞雲戸遺跡<sup>ほらうんど</sup>の経塚を取り上げた。

今回は、触察用に「触察ボックス」を製作した。これは、中が見えない箱に手を入れて中に入っているものを触ってもらうというものである。蓋をあけると何が入っているかがのぞける。今回は縄文土器、山茶碗、近世の磁器を触察してもらった。視覚に頼れない分その手触り・重さを感じることができる。冷たいか温かい、ザラザラかツルツルか。子どもだけでなく大人もおそろおそろ手を入れ楽しんでいただようである。

例年通り土・日・祝日には（財）岐阜県教育文化財団文化財保護センター職員が駐在し、午後 2 時より展示解説を行った。毎回、人出ができるほど好評であった。

12 月 7 日（日）には、金沢美術工芸大学教授小島俊彰氏を招き、ハイビジョンホールにおいて記念講演会を行った。上岩野遺跡と塚奥山遺跡で確認された北陸系の資料にちなんで「縄文時代の美濃と飛騨～北陸からの遠望～」と題する話であった。北陸における発掘成果などをスライドで紹介し、三角とう型土製品や石棒・石冠などについて解釈を加えながら北陸縄文文化の特質を明らかにした。そして北陸縄文文化の広がりを追い、飛騨を経由して中部高地に広がったのではないかという仮説を提示した。東京や三重、飛騨など遠方からも多くの熱心な参加者があった。

### <おもな展示遺物>

- ・ 上岩野遺跡（大野郡清見村）  
縄文土器・石器・三角とう型土製品
- ・ 塚奥山遺跡（揖斐郡藤橋村）  
縄文土器（線刻など）、耳栓、三角とう型土製品  
石冠・翡翠製垂飾など石器・石製品
- ・ 柿田遺跡（可児市・加茂郡御嵩町）  
木製品各種（弥生～中世）、網代（古墳）  
墨書やヘラ書きのある土器（古代・中世）
- ・ 重竹遺跡（関市）  
古代（奈良時代が主）の須恵器・土師器
- ・ 一本杉・茶屋下・改田遺跡（美濃市）  
石器類、中世陶器、近世陶器など
- ・ 栗坪遺跡（美濃市）  
中世陶器、近世陶器・釘
- ・ 野笹遺跡（美濃加茂市）  
石包丁・石鎌など石器類、弥生土器  
古墳時代の須恵器、中世陶器・磁器
- ・ 深渡 A 地点遺跡（美濃加茂市）  
石器類、古代の須恵器、中近世陶器
- ・ 洞雲戸遺跡（関市）  
舶来磁器、和鏡、小刀、経筒あるいは経筒外容器

## 〔調査研究・資料収集活動〕

### ー自然部門ー

#### 1 調査研究

##### <動物分野>

###### (1) チョウ類のルートセンサス

関市小屋名百年公園内で、中島和典氏（博物館サポーター）とチョウ類のルートセンサスを行った。調査期間は3月から11月までとし、月2回、可能な限り快晴で無風の日に調査を実施した。調査ルートは、アカマツ林、コナラやアベマキを中心とした雑木林、草原など多様な環境が含まれるよう留意し、設定した。

###### (2) 赤外線カメラを使ったほ乳類調査

関市小屋名百年公園内で、赤外線センサーカメラ3台を使ってほ乳類の調査を行った。総設置日数は533日で計438枚の写真を得た。このうち約50%がほ乳類で、11種類を確認することができた。

結果の詳細を当館の研究報告に「赤外線センサーカメラで撮影された岐阜県関市百年公園の哺乳類」として執筆した。



アライグマ



ウサギ

###### (3) 柳原コレクション

齊藤郁子氏（琉球大学非常勤講師）と連名で、鳥学会2003年大会において「折居彪二郎から柳原要二への書簡」という演題でポスター発表した。

##### <植物分野>

###### (1) 山菜・キノコの植物調査及び資料収集

飛騨地方の代表的な山菜・キノコの植物調査を行った。特に本年度は特別展の開催年であることから、特徴的な山菜・キノコを主に春に調査した。

特別展示の資料として、できるだけ標本を採集したが乾燥標本にすると展示できないものも多く、そういった植物種や個体数が極端に少ない種に限っては、採集しないでスライド等の二次資料にとどめた。

###### ○山菜関係

ノビル（ユリ科）*Allium grayi*

ヤマゴボウ（ヤマゴボウ科）*Phytolacca esculenta*



###### ○キノコ関係

アミガサタケ（アミガサタケ科）

*Morchella esculenta* var. *esculenta*

エノキダケ（キシメジ科）*Flammulina velutipes*

ヒラタケ（ヒラタケ科）*Pleurotus ostreatus*

###### (2) レプリカ作製のための調査

キノコ・山菜を特別展示でレプリカ資料として再現するためにキノコ・山菜の形態・生態を調べた。

###### ○山菜関係

イタドリ（タデ科）*Reynoutria japonica*

ウド（ウコギ科）*Aralia cordata*

ウワバミソウ（イラクサ科）

*Elatostema umbellatum* var. *majus*

オオバコウモリ（キク科）

*Cacalia hastata* var. *ramosa*

ギョウジャニンニク（ユリ科）

*Allium victorialis* var. *platyphyllum*

クサソテツ（メシタ科）*Matteuccia struthiopteris*

ゼンマイ（ゼンマイ科）*Osmunda japonica*

タカノツメ（ウコギ科）*Evodiopanax innovans*

ナルコユリ（ユリ科）*Polygonatum falcatum*

ハナイカダ（ミズキ科）*Helwingia japonica*

ハリギリ（ウコギ科）*Kalopanax pictum*

ハンゴンソウ（キク科）*Senecio cannabifolius*

モミジガサ（キク科）*Cacalia delphinifolia*

###### ○キノコ関係

タマゴタケ（テングタケ科）*Amanita hemibapha*

マツタケ（キシメジ科）*Tricholoma matsutake*

## <地学分野>

### (1) 平成 17 年度特別展のための資料調査

平成 17 年特別展として、水と大地の関わりを“名水”や温泉、景勝地など見つめることにより科学的に捉えようとした「大地と水のハーモニー（仮称）」の企画を計画している。

本年度は、水が大きく関わってできた景勝地である龍泉洞、巖美溪、浄土ヶ浜などについて現地で写真撮影や資料収集に関する調査を行った。また、酒造に適した水として利用されている宮水について、西宮周辺に置いて資料調査を行った。さらに、水環境に関わる資料収集として、「汚い沼」として悪名の高かった千葉県の手賀沼や印旛沼の再生の様子について、現地で資料調査を行った。今年度のこれらの代表的な場所における調査をもとに、展示資料収集や展示の可能性を検討しつつ、さらに調査場所を拡げていきたいと考えている。



環境の再生について調査をおこなった印旛沼の様子

### (2) 岐阜県博物館化石調査グループによる調査研究

#### ① 調査の経緯

昨年度に引き続き、手取層群の地質と産出化石を明らかにすることや化石資料の採集を目的とした岐阜県博物館化石調査グループを結成し調査を行った。

岐阜県内に分布する手取層群については、岐阜県恐竜化石学術調査団によって、荘川地域、大白川地域、神岡地域の調査研究が行われてきたが、今年度は昨年度に引き続き、調査団による未調査地域のうち、古くから化石の産出が知られながら地質区分等が研究史の上で明確になっていない古川および河合地域を選定し、昨年度の調査地域である河合地域から東部へ連続した古川町周辺について調査を行うことにした。

#### ② 調査の概要

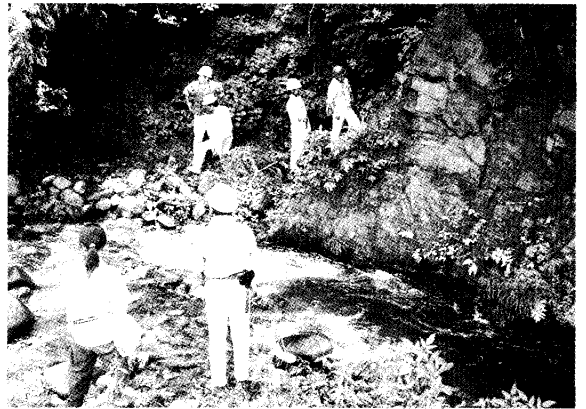
今年度の調査は、7月22日～25日（前半）、8月20日～22日（後半）の2回に分けて行った。合計7日間にわたり、延べ調査人数は63人にのぼった。

調査範囲は、古川町東部の杉崎周辺から安峰山にかけての地域および古川町西方の黒内周辺で、太江川流域や安峰山登山道周辺の山地、黒内川流域が調査の中心となる。

本年度の調査地域の手取層群は、地層の模式地域であるにも関わらずこれまでの研究史の上では河合地域と同様に層序区分等が明確になっていない地域である。

今回の調査では、化石産出場所を見つけ、貝類や植物の化石を採集して種構成等を明らかにすることや、岩相を詳しく観察することにより、模式地における層序区分を明らかにしようと考えた。さらに、層序区分の確立により、西方の河合地域への連続性を検討することで、河合地域の層序区分の知見を得ようとした。

また、化石や堆積相による検討をもとに、手取層群の河合地域や古川地域の古環境の推定をおこなおうと考えた。



調査の様子

#### ③ 今年度の調査の結果

今回の調査では、調査地域より十数カ所にのぼる化石産地を認めることができた。また、そのうちの採集可能な場所より化石を採集することができた。現在詳しく同定中であるが、海棲の軟体動物であるベレムナイトや海棲魚類化石、二枚貝や巻貝などの貝類化石を認めることができた。



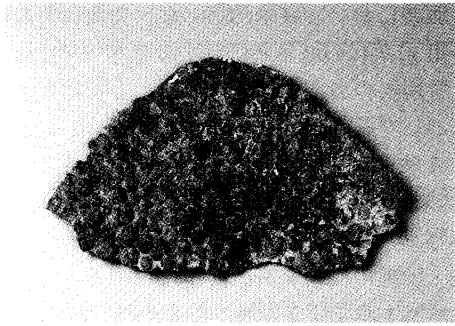
調査地域の特徴的な地層の様子

調査地域の岩相を詳しく調査した結果、古川地域東部については均一な砂岩主体の上部層と砂岩泥岩互層からなる下部層の2層準に再定義されうる可能性を示唆する結果を得ることができた。

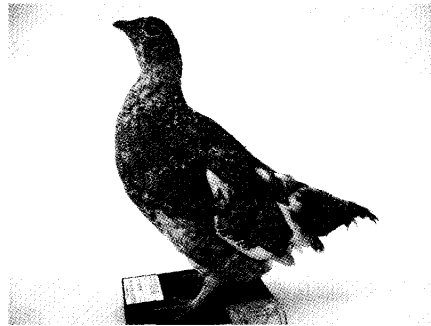
2 資料数一覧

(平成 16 年 3 月 31 日現在)

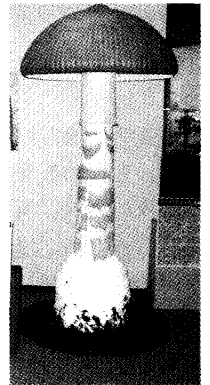
分野	館			蔵		借用	寄託	館蔵 借用 寄託	合計
	実物	複製	自作等 その他	館蔵数 合計	( ) 寄贈内数				
動物	33,390	16	132	33,538	(18,892)	0	0	33,538	
植物	24,697	86	190	24,973	(11,117)	0	0	24,973	
岩石鉱物	2,102	5	73	2,180	(545)	18	0	2,198	
化石	1,996	64	24	2,084	(1,079)	46	28	2,158	
その他	63	22	172	257	(21)	0	0	257	
計	62,248	193	591	63,032	(31,599)	64	28	63,124	



先カンブリア時代の化石「ネミアナ」



ライチョウはく製



タマゴタケ巨大模型

平成 15 年度用

3 資料寄贈者芳名一覧 (敬・順不同) (平成 16 年 2 月 25 日現在)

資料名	点数	芳名	資料名	点数	芳名
オオコノハズクなど	4	小林すみゑ	セグロアジサシなど	2	直井清正
ノゴマ	1	水崎明	ライチョウはく製など	11	武義高校
シジュウカラ、ツツドリ赤色型	2	百年公園事務所	西濃の植物標本	521	広田艶子
ツツドリ	1	大野千里	輪之内町等の植物標本	648	広田艶子・藤吉妙子・大塚たえ・日比野恵子
モモンガ	1	熊沢栄一	久瀬村等の植物標本	52	大沢律子
キビタキ等	2	織戸満紀雄	根尾・舟伏山植物標本	3	野村民夫・広田艶子
メダカ	1	上野智貴	シダ植物標本	500	村瀬正成
タカチホヘビ	1	飯田罔正	特殊地域植物標本	200	金古弘之
鳥類標本	9	風間辰夫	未採集地域植物標本	130	山崎玲子
アカエリヒレアシシギ	1	富田増男	岐阜市各務原市の植物標本	110	幡野和子
カワセミ	1	岐阜県産業文化振興事業団	白川町産植物標本	6	石田啓介
アライグマ	1	亀山正道	化石・岩石・鉱物標本など	551	安田寛子
イヌワシなど	5	服部勝弘			
ハクビシン	1	坪内清三			
昆虫標本	22	透乙美	合計	2,787	

4 購入・委託作成資料一覧

資料名	点数	購入先	資料名	点数	購入先
鳥類はく製	11	東京内田科学社	巨大タマゴタケ	1	岩崎総合研究所
鳥獣骨標本	11	東京内田科学社	山菜木の実レプリカ	26	岩崎総合研究所
鉱物標本	3	ゼネラルサイエンス	アクリル板大型標本	12	岩崎総合研究所
化石実物標本	1	ゼネラルサイエンス	切り株	2	岩崎総合研究所
化石レプリカ	3	ゼネラルサイエンス	木本レプリカ (コシアブラ等)	2	岩崎総合研究所
鉱物標本	2	堀鉱物科学研究所	朝市レプリカ	21	岩崎総合研究所
鉱物標本 (日本式双晶)	1	プラニー商会	鳥類はく製	38	風間辰夫
鉱物標本 (鶏冠石等)	3	小室宝飾	カンアオイ	1	岩崎総合研究所
ゴンフォテリウムゾウ切歯レプリカ	1	京都科学	合計	139	

## 一 人文部門一

### 1 調査研究

#### <考古分野>

##### ○展示資料に係わること

自然観察のこみち見晴台1で採集された資料について調査した。資料は経筒片、経筒外容器片、副納された青磁片などであり、博物館裏山に経塚があったことが明らかとなった。経筒が2個体認められることから2基以上の経塚があったと思われる。これらの経塚を、小字名から「崩し（くずし）経塚」と称し、(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター小野木学氏とともに『岐阜県博物館調査研究報告』第25号で紹介した。

また、大垣市教育委員会中井正幸氏による大垣市赤坂出土陶棺の実測、沢田伊一郎氏による郡上郡美並村出土御物石器の実測、(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター小野木学氏による養老町養老神社経塚出土資料の実測などが行われた。

##### ○平成16年度特別展「タイムトラベル 石器時代～大昔にはどんな暮らしをしていたの?～」に係わる調査・研究

考古学のパラダイムは「物」を対象とする研究から、その背景にある「社会」や「人」、「景観」を対象とする研究に転換してきている。考古学の展示もただ物を並べて見てもらうのではなく、その背景にある事象を語ることが求められる。そこで県内の資料を中心に実見し、石鏃製作の差異から製作者の違いを推定したり、石材消費システムから当地域における社会のモデルを構築するなどした。また、来館者の興味を高めるために、さまざまな館で行われている展示の工夫、体験学習のあり方について調査・研究した。

#### <歴史分野>

##### ○日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画に係わる調査・研究

平成15年度の「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」のため、白鳥町の白山長瀧神社宮司・若宮多門氏、及び八幡町教育委員会、那比新宮神社等の協力を得て、各機関の所蔵資料の調査を行い準備を進めた。昨年・一昨年と「まんなか共和国博物館交流」で交流をしている他県博物館所蔵の資料紹介展を行ってきた。それに対して今年度は、県内に残る、隣県との交流を示す山岳信仰（特に白山信仰と高賀山信仰）の資料を中心に展示資料を選定し、当館の資料を若干加えて紹介展を行った。

特に今回は所蔵者の協力により、「虚空蔵菩薩懸仏（那比新宮神社蔵）」や「鉄蛭巻手鉢（白山長瀧神社蔵）」など、国指定の重要文化財を数多く借用・展示することができた。

この展示を通じて、奥美濃地域にすばらしい文化が栄

え、今日まで綿々と受け継がれてきていることを知っていただく機会となった。

#### <民俗分野>

##### ○平成15年度夏季特別展「昭和、くらしの歩み～30年代を中心に～」に係わる調査・研究

高度経済成長ともなう便利で新しいくらしと、昔ながらのくらしの両方がみられた昭和30年代を中心に、生活関連資料の調査と研究を行った。博物館友の会会員や一般の方から情報を得て、家電製品その他の資料を調査、収集し、特別展において展示活用した。また、個人の制作による昭和30年代の岐阜県に関するスライド作品をビデオ化し、特別展の会期中上映するとともに、デジタルアーカイブとして保存を図った。

それらの成果をふまえ、おもな生活関連資料とスライド写真の一部を館蔵品図録『昭和三〇年代～くらしの道具と郷土の写真～』に掲載し、紹介した。さらに、資料収集と調査・研究の成果を常設展示に反映させられるよう、人文展示室1および2の展示替えを行った。

##### ○日本まんなか共和国博物館交流事業特別企画に係わる調査・研究

平成16年度開催予定の福井県立歴史博物館所蔵品紹介展に向けて、同館の指導・協力を受けながら所蔵品の調査を行った。

#### <美術工芸分野>

##### ○平成15年度資料紹介展「刀剣と書画の美～伊東コレクションより～」に係わる調査・研究

代々医業を家業としてきた岐阜市の伊東家に伝来した書画や陶器類と先代当主・伊東尚生氏が収集につとめられた刀剣類に係わる調査と研究を行った。それらのコレクションは、総数が1,000点近くにもなるが、そのうち美濃や飛騨に縁のある作品を中心にご寄託いただいている。今回は、それらの内、特に歴史的、美術的に意味のある作品を調査し、その成果をもとに平成15年度資料紹介展「刀剣と書画の美～伊東コレクションより～」を開催した。

##### ○尾澤数千代氏、尾澤侃氏寄贈絵画資料に係わる調査・研究

本年度、中津川市在住の尾澤数千代氏、尾澤侃氏より多数の浮世絵版画や近世、近代の絵画をご寄贈いただいた。特に浮世絵には、溪斎英泉をはじめ三代歌川豊国、歌川国芳、月岡芳年、小林清親ら今もなお評価の高い画家の作品が含まれており、保存のためのマット装丁作業の後、順次公開する予定である。



## 2 資料数一覧

分野	実物	複製	自作・他	館蔵計（内寄贈数）	借用	寄託	総計
考古	5,572	164	52	5,788（5,376）	497	187	6,472
歴史	2,440	34	122	2,596（2,339）	20	163	2,779
民俗	7,385	1	0	7,386（5,123）	247	114	7,747
美術工芸	933	17	0	950（497）	262	1,814	3,026
計	16,330	216	174	16,720（13,335）	1,026	2,278	20,024

## 3 資料寄贈者芳名一覧

資料名	点数	芳名
白山図、惟喬親王画像、青面金剛神画像等信仰資料	8	小椋 太一・谷口やを子
三代歌川豊国 芝居絵 石川五右衛門他	3	尾澤 俔
三代歌川豊国 五十三次之内 草津本庄	1	〃
歌川国芳 芝居絵 高木折右衛門 他	4	〃
溪斎英泉 海老屋内鴨緑 他	2	〃
葛飾北斎画 絵本武蔵鑑乾 他	6	〃
狂歌扶桑名所図絵	3	〃
鍛形恵斎 漫画集	1	〃
歌川国直 浮世絵手本 全	1	〃
豊原国義他 錦絵作品	12	〃
中部日本新聞復刻版 昭和 20 年 8 月分	1	小野木 昌
元治元年 笠松御役所の木札	1	早矢仕是雄
防毒面	1	大原 浩嗣
國體の本義	1	宮崎 惇
喜多川歌麿 木曾冠者源義仲	1	岐阜県博物館友の会
日本百将伝一夕話	1	岐阜県博物館友の会
合計	47	

## 4 購入資料一覧

資料名	点数	作者名
新板木曾海道廻双六	1	
飛騨街道図巻	1	河島柳一
木曾六十九駅太田	1	三代歌川豊国
木曾海道六拾九次之内 加納	1	歌川広重
木曾海道六拾九次之内 伏見	1	歌川広重
諸国瀧廻り木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧	1	葛飾北斎
遊蜀記 美濃飛騨紀行絵巻	1	堤 正敏
岐阜県絵葉書コレクション	2,259	
おあむ物語・おきく物語	1	
合計	2,267	

## 1 情報発信及びマルチメディア工房の活用

来館者、一般県民及び学校等への博物館情報の提供、インターネット環境の整備、マルチメディア環境の一層の充実を図ることを目的として、博物館マルチメディアネットワークシステムが昨年度再開発された。

今年度は、迅速で大容量の情報を扱うことが出来るようになった新情報ネットワークシステムと制作・編集を行うためのビデオ編集装置が本格的に稼働し始め、博物館情報が活発に発信され、ビデオ編集装置を中心にマルチメディア工房も活用された。

### ①「ハイパーハイビジョン風土記」映像及び岐阜県博物館自主制作映像作品のインターネット公開

著作権者との協議を終えた当館所持の映像情報を岐阜県博物館ホームページ上で公開した。今後も「ハイパーハイビジョン風土記」映像については、新規撮影映像素材の64作品、自主制作映像作品については、現在館内公開中である28作品の中から順次インターネットで公開していく予定である。

### ②インターネット公開に伴う映像作品の編集・加工

インターネットで作品を公開するにあたり、映像の二次利用に対する視聴者への制限を行うため、ビデオ編集装置を用いて、画面端に「岐阜県博物館」「ハイパーハイビジョン風土記」のロゴを入れた。また、リアルプレーヤーで見ることが出来るように画像サイズを縮小し、映像をリアルオーディオファイルに変換する等、映像の編集・加工を行った。



### ③ VOD システム

VOD システムは、博物館で収集・制作した映像情報をデータベースとして保管し、館内にある端末で自由に視聴することができるシステムである。現在までに博物館で制作した映像情報を「岐阜県博物館の紹介」、「岐阜県博物館の催し」、「岐阜県の自然と美」、「岐阜県の歴史と文化」、「趣味と文化」、「高校生の自主制作作品」、「その他」の7つのテーマに分けて計28作品を公開し、来館者に視聴していただいている。今年度は、約6,000件の利用があった。

## ④岐阜県博物館ホームページ

平成9年9月に開設された岐阜県博物館ホームページアクセス数は、平成16年3月末で15万9千件を超えた。公開内容は、各種催しの案内を始め、岐阜県博物館所蔵資料案内355件、岐阜県の地域情報案内209件、楽しく遊びながら学習できるクイズ形式の博物館案内、携帯電話への配信、英語による紹介、今年度新たに加えた映像作品の公開等、豊富な内容と充実した制作コンテンツにより年々拡充を図っている。



## 2 所蔵品管理用データベース・公開用データベース

個々の収蔵品をこれまでの台帳やカード管理からデジタルデータに変換して管理するため、所蔵品管理用データベースシステムを独自に開発し運用している。このシステムは、所蔵資料の受け入れ、登録、資料借用・寄託、受け入れ関係住所録作成、申請書類等の書式印刷といった、当館だけに必要な機能が付加され、きめ細かなデータ処理が可能である。

平成14年8月、新規に公開用データベースシステムが構築され、管理用データベースに蓄積された資料データは、順次公開用データベースにアップロードすることにより、当館HPの所蔵資料検索ページでインターネット公開できるようになった。また、収集・制作した映像情報の中で著作権処理を終えた作品も同様に順次蓄積し、インターネット公開することが可能となった。

## 3 ハイビジョンホールの活用

ハイビジョンホールでは、博物館制作のマルチメディアソフト「ハイパーハイビジョン風土記」の紹介やハイビジョン映像の定期上映・博物館講座会場としての利用のほか、外部団体の見学や講習会・イベント等も積極的に受け入れ、そのサポートをしながら多様な活用を図った。

・ハイパーハイビジョン風土記、衛星放送、手作り番組等のハイビジョン作品、特別展・催し物などに関連する作品の上映

- ・博物館講座、たのしい博物館活動利用
- ・幼稚園、小学校の課外研修利用
- ・三味線演奏によるオリジナルコンサート等の音楽会
- ・その他親子向け番組上映、各種研修会、講演会



ハイビジョン映像の上映では、所蔵するハイビジョンレーザー作品の他にも、夏休み・冬休み等の期間中は、「世界の自然遺産屋久島」、「世界文化遺産・原爆ドーム魅れ！ありし日々」等を借用して上映した。

また、休日や祝祭日には親子向けに、「日本むかし話」、「世界名作童話」等のアニメーション作品や「里山」、「白神山地」、「四季上高地」、「四季尾瀬」といった自然に関する質の高い作品に加えて、新規に「ディスカバーリーチャンネル（22巻）」等のDVD作品を購入して上映し、来館者に楽しんでいただいた。

また、特別展等の開催期間中は、展示内容に関連する様々な作品を上映し、展示を盛り上げた。

マイ・ミュージアム 4 階のマルチメディアスタジオでは、20 台のレファレンス装置を運用し、常時風土記映像の閲覧ができるよう整備している。今年度も体験学習の一環や、地域の産業や文化を調べる手段として、多くのクラスの児童・生徒に活用いただいた。

#### 4 所蔵資料のデジタルアーカイブ化

昨年度に引き続き、県新産業労働局情報産業室所管の地域情報文化育成事業の採択を受けて、所蔵資料のデジタルアーカイブ化を行った。この事業は、後生に継承する必要のある地域固有の文化遺産、伝統芸能等をデジタル化して保存することにより、地域文化を振興し、地域の情報文化産業の育成を図るもので、以下が、今年度デジタルアーカイブ化したものの一覧である。

	資料数	カット数	備考
考 古	7	9	静止画像
歴 史	8	41	静止画像
民 俗	9	10	静止画像
美術工芸	7	7	静止画像

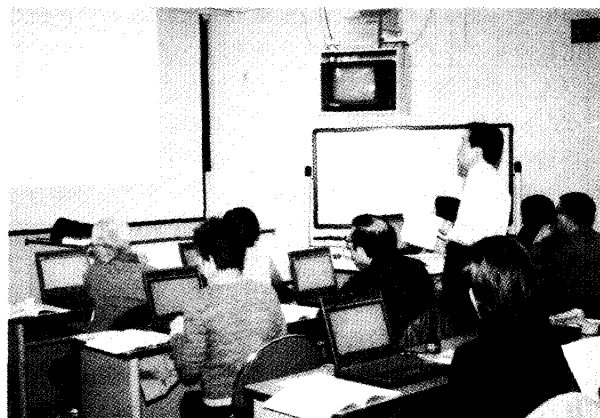
動 物	7	10	静止画像
岩石・化石	27	27	静止画像
植 物	6	6	静止画像
合 計	71	110	

これらのデジタルアーカイブは、特別展会場等において来館者が自由に閲覧できるようにし、活用を図った。

#### 5 各種パソコン講座とたのしい博物館

今年度も、情報技術の普及啓発を目的として、文部科学省「学習活動支援設備整備事業」により整備されたパソコンを利用し、様々な情報技術に関する講習を行った。従来から行っていた基礎的な学習内容に加え、新しい内容やよりパソコンを知りたいといった多くの参加者の要望を受け、もっと知りたいパソコン講座と題して「ワードによる文書作成」、「メール活用」、「フォトショップエレメントによる画像加工」といった多様な講習を開催した。情報技術への関心の高さを反映して、毎回定員を上回る希望があり、各講座は熱気にあふれていた。

生涯教育の必要性が叫ばれる中、参加者は高齢者や女性も多く、前向きで積極的な姿勢で取り組まれ、適切な学習の機会を提供することができた。



また、パソコン利用者の幅を更に広げるため、小学 5～6 年生を対象とした子供パソコンクラブを新設し、「パソコンの基礎」、「ワード文書作成」、「インターネットメール」等の講習を行った。

講習の指導は、マイ・ミュージアム担当職員・同人の会・サポーターがあたったが、デジカメを使って互いに写真を撮影して、オリジナルカレンダーを作成したり、互いにメール交換をすることで、学校や世代間の枠を越えて子供たちは交流を行った。

たのしい博物館では、「パソコンで写真付き名刺をつくらう」、「パソコンでオリジナルカレンダーをつくらう」、「パソコンで個性的な年賀状をつくらう」といった、時節にあった楽しく個性的な講座を開催し、毎回多くの参加者の要望に応えた。

## 〔教育普及活動〕

### 1 概要

小中学校では、総合的な学習の時間が定着してきた。そのため、博物館への来館も学年単位だけでなく、課題別グループや学級による利用が増えてきた。特に、環境学習に関する内容や伝統産業を調べる学習などに利用されている。また、社会見学などで利用する場合は、展示物の見学と同時に、野外での体験的な活動の工夫をめざして、学校側の要望に応じてきた。

一方、年間を通して事業の充実を図ってきた。主な本年度の事業は、特別展（2回）、資料紹介展（2回）、日本まんなか共和国博物館交流事業による特別企画（1回）、（財）岐阜県文化財保護センター主催の特別企画（1回）岐阜県図書館共催の特別企画（1回）、マイミュージアムギャラリー展示（8回）の他、特別行事・講演会・講座・自然観察会など年間83回の催しものを実施した。その他、ギャラリー出展者の自主事業（3回）の実施により、総事業数は101回を数えた。

### 2 教育活動

#### (1) 催しもの

催しものは、特別行事（10回）、企画展関連事業（14回）、博物館カルチャー講座（20回）、子どもクラブ（6回）、たのしい博物館（33回）の計83回であった。

昨年度の催しものの主な活動概要は次の通りである。

化石のレプリカやまが玉・わら細工・花もちなどの作品づくりが体験できる事業は、どれも大変参加者が多かった。家族で楽しむ姿が多く見られた。

特別行事では、「響け！和太鼓」での高校生の熱のこもった演奏に600名以上の参加があった。また、例年行っている「七草がゆを食べよう」では、400名以上の参加者が伝統的な行事を体験した。一方、博物館カルチャー講座の中では、パソコン関係の講座や歴史講座に人気が集まった。特に、高齢者の方の真剣に学ぶ姿が多く見られた。また、滋賀県伊吹町に現地集合した「伊吹山で植物の写真を撮ろう」は、中高年の登山ブームというニーズに合う講座であった。

夏季特別展関連事業では、「昔の遊びを体験しよう」という講座が、子どもから大人まで楽しんで参加できた。

秋季特別展関連事業は、宮村での自然観察会「山菜を採って食べよう」や百年公園内での「キノコ探検隊」など、自然とふれあう講座に多くの参加希望者があった。

たのしい博物館は、家族連れの参加者が多く、「化石のレプリカをつくろう」や「ストーンペインティング教室」など、製作を伴う事業は多くの参加者がおり、親子で力を合わせて作る姿が見られた。

昨年度から始めた「子どもクラブ」では、自然クラブが里山を舞台にして豊かな自然体験を進めてきた。パソコンクラブは、小学校高学年を対象としたため、参加者数が少なかったが、操作技能を高めつついった。

今後の課題として、自然観察会への参加が増えるように広報活動を展開していきたい。

#### (2) 入館者対応

特別展「昭和、くらしの歩み」・「野の幸・山の幸、岐阜」では、昭和30年代に使われていた楽器やおもちゃなどで遊ぶコーナーや、ドングリ独楽で遊んだりや葉草の臭いを嗅いだりするコーナーなど、子どもも参加できる体験的なコーナーを設置した。

学校団体へは、要望に応じて野外での活動を多く取り入れたりした。3年生を対象にした「観察のこみちフィールドワーク」、4年生以上を対象にした「百年公園フィールドワーク」、2年生を対象にした「秋みつけをしよう」など、活動の開発に努めた。どれも生き生きと活動する児童の姿が見られた。

#### (3) 学校等の活用

昨年度は、幼稚園・学校等の博物館利用回数が132校を数えた。内訳は、幼稚園（15）、小学校（103）、中学校（7）、高校（2）、大学（3）、その他（2）であった。

地域別の利用状況は、下記ようになる。

愛知県	33.6%	岐阜地区	9.0%
関市	26.1%	西濃地区	3.7%
岐阜市	17.2%	その他	10.4%

昨年度の利用は、愛知県内の学校の利用が最も多かった。西濃地区の利用も徐々に増えてきた。学年別に見ると、小学校1・2年の利用が、全体の48.5%であり、百年公園での活動とセットにした利用が多い。

また、出前授業の実施回数が8回（うち、人文関係が2回、生物・地学関係が4回、総合的な学習の時間として2回）、他に小中学校の教科研修や校内研修、公民館の講師等に招聘されたのは、23回（うち人文関係4回、自然関係19回）であった。

### 3 広報活動

来館者の増加をめざすためには、広報活動の充実を図ることが必要である。そのために、対象を広げながら昨年度以上に力を注いだ。

- ①新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などのマスコミに対して情報提供を積極的に行った。
- ②関市・美濃加茂市・可児市・坂祝町・川島町・大垣市・各務原市・犬山市・大口町などの大企業にポスターやチラシの掲出を依頼した。
- ③校長会・教務主任会等の会合や近隣の幼稚園へ直接出向き、利用の働きかけを行った。
- ④関市自治会員用チラシ・案内文書回覧を積極活用した。
- ⑤河川環境楽園で直接チラシの配布をした。

### 4 博物館実習生指導

7月28日（月）から8月1日（金）までの5日間、岐阜聖徳学園大学（5名）・名城大学（4名）・岐阜大学（4名）・東海女子大学（3名）・岐阜女子大学（3名）・同志社大学（2名）・帝京大学（1名）・名古屋芸術大学（1名）・京都造形芸術大学（1名）・三重大学（1名）・東北芸術工科大学（1名）・滋賀県立大学（1名）・愛媛大学（1名）・高知大学（1名）・信州大学（1名）の15大学から30名の学生を受け入れ、実習生指導を学芸部職員全員で行い、具体的な実習ができるように工夫した。

5 資料の貸し出し

分野	機関名	資料名	期間(年月日)	点数
自然	多治見市立平和中学校	頭骨標本	H15・4・22～H15・5・5	16
	南飛騨健康道場	スライド写真(イモリ、マムシ等)	H15・4・26～H15・5・10	5
	岐阜市立青山中学校	頭骨標本	H15・5・17～H15・5・24	16
	ネイチャー・プロ	白川村恐竜足跡化石スライド	H15・5・17～H15・5・24	1
	朝日コンサルタント	スライド	H15・5・27～H15・6・2	30
	岐阜盲学校	頭骨標本	H15・6・5～H15・6・16	6
	岐阜市立長良東小学校	昆虫標本	H15・6・10～H15・6・20	6
	美濃加茂市民ミュージアム	サイ上腕骨等	H15・6・20～H15・9・10	5
	洞戸村立洞戸小学校	カブトムシ	H15・6・22～H15・7・2	1
	関市立少年自然の家	ヌートリア等のはく製	H15・6・27～H15・6・28	3
	関ヶ原エコミュージアム	昆虫標本箱	H15・7・1～H15・8・31	17
	岐阜市立長良東小学校	昆虫標本箱	H15・7・1～H15・7・11	8
	光記念館	白川村足跡化石レプリカ等	H15・7・1～H15・7・11	6
	稲カンパニー	白川村恐竜足跡化石レプリカ	H15・7・13～H15・7・13	1
	輪之内町図書館	鳥類標本	H15・8・5～H15・8・13	100
	関ヶ原エコミュージアム	ノスリ等のはく製	H15・9・1～H15・10・31	3
	羽島市立羽島中学校	頭骨標本	H15・9・2～H15・9・13	7
	揖斐郡教育センター	アンモナイト化石等	H15・9・5～H15・9・7	17
	可児市教育委員会	ヌートリアのはく製	H15・9・28～H15・9・28	1
	茨城県自然博物館	火山性温泉湧出ジオラマ等	H15・10・3～H16・1・31	2
	NPO メタセコイアの森の仲間たち	石炭等	H15・10・14～H15・12・20	11
	関市安桜小学校	アンモナイト化石等	H15・10・16～H15・11・7	30
	岐阜市立則武小学校	双眼鏡	H15・11・26～H15・11・28	18
	関ヶ原エコミュージアム	マングース等のはく製	H15・12・1～H16・2・29	5
	山県市みやまの森	メジロ等のはく製	H15・12・4～H15・12・20	5
	日本最古の石博物館	恐竜の脊椎骨化石等	H15・12・13～H16・2・15	5
笠松町歴史民俗資料館	サルのはく製	H15・12・19～H16・2・17	3	
光記念館	エドモントサウルスレプリカ等	H15・12・25～H16・9・10	6	
フラッグシップ	生物スライド・写真	H16・3・20～H16・3・31	7	
月刊プラザ	スライド(魚類)	H16・3・25～H16・4・30	7	
塚原博良	鳥類はく製	H16・3・26～H16・3・31	20	
人文	可児郷土歴史館	杉ヶ洞古墳出土品	H15・10・1～H15・12・15	61
	千疋ふれあいセンター	陽徳寺一号墳出土品	H15・11・14～H15・11・17	60
	県教育委員会学校支援課	生活用具類	H16・1・10～H16・1・16	18
	ハートピア安八歴史民俗資料館	養虫山人「桃之屋画会席上之図」	H16・2・12～H16・3・30	4
	岐阜市歴史博物館	広重木曾街道六十九次之内加納	H16・2・17～H16・4・6	1
丹生川村教育委員会	根方岩陰遺跡出土人頭骨他	H16・3・1～H16・3・10	3	
			合計	515

6 図書資料

平成15年度末現在の図書資料数は、下記の通りである。

	図書資料数	備考
人文関係	15,833	含刀剣文庫
自然関係	11,384	含棚橋文庫・熊田文庫
総計	27,217	

7 平成15年度刊行物一覧

名称	発行年月日	判、頁	部数	備考
岐阜県博物館だより第80号	15. 4. 1	A4 4頁	2,500	友の会増刷(350)
岐阜県博物館だより第81号	15. 7. 1	A4 4頁	2,500	友の会増刷(350)
岐阜県博物館だより第82号	15. 9. 1	A4 4頁	2,500	友の会増刷(350)
岐阜県博物館報第26号	15. 4. 1	A4 40頁	1,000	
平成15年度岐阜県博物館催しもの案内(A2判)	15. 4. 1	A2	2,500	
平成15年度岐阜県博物館催しもの案内(A4判)	15. 4. 1	A4 3ツ折	50,000	
岐阜県博物館調査研究報告, Vol.25	16. 3. 31	A4 頁	700	

名 称	発行年月日	判、頁	部 数	備 考
特別展図録				友の会増刷
昭和30年代～くらしの道具と郷土の写真～	15. 7. 19	A5 64頁	600	(1,000)
野の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～	15. 9. 27	A4 90頁	620	(1,500)
特別展等のポスター・ちらし				
昭和、くらしの歩み～昭和30年代を中心に～	15. 7. 19	B2	2,800	
昭和、くらしの歩み～昭和30年代を中心に～	15. 7. 19	A4	55,000	
野の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～	15. 9. 27	B2	2,700	
野の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～	15. 9. 27	A4	90,000	
資料紹介展・特別企画のポスター・ちらし				
ようこそ化石の世界へ！	15. 4. 18	B2	2,400	
ようこそ化石の世界へ！	15. 4. 18	A4	24,000	
刀剣と書画の美～伊東コレクションより～	16. 1. 4	B2	700	
刀剣と書画の美～伊東コレクションより～	16. 1. 4	A4	25,000	
奥美濃の山岳信仰と文化の交流	16. 2. 21	B2	2,000	
奥美濃の山岳信仰と文化の交流	16. 2. 21	A4	20,000	
奥美濃の山岳信仰と文化の交流	16. 2. 21	A4 4頁	4,000	
マイ・ミュージアム刊行物				
マイ・コレクション第63号	15. 4. 2	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第64号	15. 5. 11	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第65号	15. 6. 22	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第66号	15. 8. 3	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第67号	15. 9. 21	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第68号	15. 11. 16	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第69号	16. 1. 4	A4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第70号	16. 2. 15	A4 4頁	1,000	
マイミュージアムギャラリー	14. 4. 1	B2	1,000	
マイミュージアムギャラリー	14. 4. 1	A4	10,000	
マイミュージアムギャラリー	14. 4. 1	ハガキ	10,000	

## 8 平成15年度 幼稚園・学校等の博物館利用の実態

月・日	園・学校	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
4/15	関市・田原小	6	78	2h	百年公園フィールドワーク
4/18	岐阜市・芥見小	5	72	1.5	恐竜解説、昔の農業についての授業
4/25	名古屋工学院専門学校	高等	391	4	班別の自由見学
4/25	津島市・西小	4	130	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
5/1	岐阜市・藍川小	5	82	4	百年公園フィールドワーク、自然展示ビンゴ
5/1	尾西市・大徳小	3	84	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
5/2	稲沢市・国分小	5	94	1	恐竜解説、班別自由見学
5/7	関市・桜ヶ丘小	2	79	2	自然展示ビンゴ、恐竜ビデオ
5/8	関市・倉知小	3	80	1	資料紹介展見学、観察のこみちフィールドワーク
5/8	関市・小金田中	1	39	1.5	総合学習（地質）
5/9	尾西市・起小	4	99	2	百年公園フィールドワーク
5/15	尾西市・朝日東小	3	93	1	恐竜解説、班別の自然展示ビンゴ
5/16	虹ヶ丘幼稚園	年長	79	1	恐竜解説、自然展示見学
5/18	知多郡・阿久比中	2	255	2	総合学習（環境）、班別自由見学
5/20	関市・金竜小	3	132	1.3	恐竜解説、自然展示ビンゴ
5/23	関市・瀬尻小	3	83	1.5	恐竜解説、資料紹介展・自然展示見学
5/27	関市・倉知小	1・2	126	1.5	恐竜解説、資料紹介展見学、自然展示ビンゴ
5/27	関市・瀬尻小	2	87	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
6/1	串原村・串原中	全	52	2.5	展示見学、風土記操作、資料紹介展見学
6/3	関市・下有知小	2	75	2	恐竜解説、資料紹介展見学、自然展示ビンゴ
6/5	小牧市・光ヶ丘中	2	223	1.5	ワークシートを使った見学
6/10	関市・南ヶ丘小	3	31	2	資料紹介展見学、人文展示ビンゴ
6/12	名古屋情報産業専門学校	1	37	1.5	自由見学

月・日	園・学校	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
6/13	名古屋教育文化C	年少	43	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、資料紹介展見学
6/19	岐阜市少年センター	小中	30	2	自由見学
6/27	各務原市あすなろ相談室	小中	15	2	百年公園フィールドワーク
6/27	関市・富岡小	6	30	3.3	資料紹介展見学、植物の授業
7/11	桐が丘幼稚園	年少	72	2	恐竜解説、自由見学
7/15	中部学院大学	4	51	1	自然・人文の展示解説
7/18	名城幼稚園	年長	53	1	恐竜解説、自由見学
8/5	かぐや第一幼稚園	年長	72	1	恐竜解説、自由見学
8/7	かぐや第三幼稚園	年長	68	1	恐竜解説、自由見学
8/27	中部学院短大	1	10	1.5	自然・人文展示解説、風土記
9/5	岐阜市・合渡小	3	68	3.8	特別展見学、手作りおもちゃ体験、自然ビンゴ
9/28	華陽フロンティア高	全	372	5	グリーンアドベンチャー、ハイビジョン、風土記
10/2	岐阜市・鷺山小	3	111	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/2	可児市・南帷子小	1	84	2	生き物ビンゴゲーム、自然展示ビンゴ
10/2	岐阜市・金華小	1・2	84	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/2	稲沢市・高御堂小	3	45	1.8	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/3	一宮市・丹陽小	3	98	3.5	観察のこみちフィールドワーク、自然ビンゴ
10/7	山県市・伊自良北小	1・2	17	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/8	関市・安桜小	3	85	4	観察のこみちF、特別展見学、自然展示ビンゴ
10/8	一宮市・貴船小	2	140	1	自然展示ビンゴ
10/8	一宮市・開明小	3	94	1.3	自然展示ビンゴ、特別展見学
10/9	一宮市・大和南小	1・2	125	3.5	植物を使った作品づくり、自然展示ビンゴ
10/9	揖斐郡・大野小	5	116	1.5	ワークシートによる展示見学
10/9	尾西市・三条小	2	139	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/9	愛知県・三宅小	全	131	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/9	犬山市・犬山北小	2	104	1.8	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜ビデオ
10/9	一宮市・千秋小	3	106	1	自然展示ビンゴ
10/9	江南市・古知野南小	1	159	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/10	揖斐川町・北方小	6	23	1.5	特別展見学、化石の授業
10/10	稲沢市・稲沢東小	1	135	1	生き物ビンゴゲーム（南口で実施）
10/15	岐阜市・七郷小	5	108	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/15	岐阜聖徳大附属小	3・4	52	1	3年；自然展示ビンゴ、4年；昔のくらしの授業
10/16	関市・旭ヶ丘小	3	74	5	観察のこみちF、はく製の授業、自然展示ビンゴ
10/16	一宮市・葉栗小	3	109	1.3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/16	山県市・伊自良南小	1	26	2.6	生き物ビンゴゲーム、自然展示ビンゴ
10/16	大野町・北小	1	64	1	生き物ビンゴゲーム
10/17	尾西市・小信中島小	3	106	2	観察のこみちフィールドワーク、G別展見学
10/17	関市・田原小	2	86	2.3	観察のこみちフィールドワーク、特別展見学
10/17	岐阜市・鷓小	2	84	1	自然展示ビンゴ、特別展見学
10/17	岐阜市・厚見小	2	111	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/17	岐阜市・網代小	1・2	52	2	生き物ビンゴゲーム、自然展示ビンゴ
10/17	関市・金竜小	2	107	1.5	生き物ビンゴ、収蔵庫見学、自然展示ビンゴ
10/21	美並村・吉田小	1	24	1	自然展示ビンゴ
10/21	関市・富野小	1・2	33	2	生き物ビンゴゲーム、秋みつけをしよう
10/21	一宮市・宮西小	2	101	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/21	一宮市・浅井北小	1・2	124	0.5	自由見学
10/21	海津郡・下多度小	5	33	2	はく製を使った鳥類の授業
10/21	安桜保育園	年中長	52	1	恐竜解説、教師引率見学
10/22	可児市・帷子小	特別支援	6	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、さわって体験コーナー
10/22	関市・富岡小	2	93	2	森の植物と遊ぼう、自然展示ビンゴ

月・日	園・学校	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
10/22	岐阜市・島小	1	152	3	自然展示ビンゴ、特別展見学、恐竜ビデオ
10/23	愛知県・師勝西小	2	102	1	生き物ビンゴゲーム、特別展見学
10/23	愛知県・木曾川西小	1	146	1.3	生き物ビンゴゲーム、教師引率見学
10/23	江南市・門弟山小	2	67	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/23	大口町・大口北小	3	78	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/23	犬山市・東小	1	94	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/23	江南市・古知野西小	2	109	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/23	岩倉市・曾野小	1	138	0.5	教師引率見学
10/23	本巣市・席田小	1	58	2	生き物ビンゴゲーム、自然展示ビンゴ
10/23	岐阜市・岩野田北小	5	76	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/24	岐阜市・長森東小	全	84	4	グループ入館見学(たてわり活動)
10/28	一宮市・丹陽南小	3	45	1.5	恐竜解説、特別展見学、自然展示ビンゴ
10/28	岩倉市・岩倉南小	3	79	1.5	恐竜解説、特別展見学、自然展示ビンゴ
10/29	一宮市・浅井中	特別支援	7	1.5	恐竜解説、特別展見学、自然展示ビンゴ
10/29	岐阜市・城西小	1	98	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/29	美並村・三城小	3	29	1	化石の話、自由見学
10/29	板取村・板取小	2	12	2	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/29	美濃市・中有知小	2	58	1.3	秋みつけをしよう
10/30	一宮市・中島小	1・2	134	1	恐竜解説、特別展見学、自然展示ビンゴ
10/30	大口町・大口南小	1	59	1.5	恐竜解説、自由見学
10/30	犬山市・犬山西小	2	113	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/30	川島町・川島小	2	127	1.3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/31	岐阜市・網代小	3	37	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/31	一宮市・浅井南小	2	87	2.5	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/31	江南市・布袋小	1	123	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/31	一宮市・向山小	3	99	2	百年公園フィールドワーク
10/31	関市・田原小	3	87	2.3	観察のこみちフィールドワーク、特別展見学
10/31	関市・旭ヶ丘小	2	69	4	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特展、生き物ビンゴ
10/31	美濃市・美濃小、洲原小、立花小	1	86	1	生き物ビンゴゲーム
11/5	関市・下有知小	1	81	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/5	各務原市・蘇原第一小	1	181	2.3	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特展
11/5	関市・瀬尻小	1	82	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、生き物ビンゴ、特展
11/5	かぐや第一幼稚園	年長	73	0.5	特別展見学
11/5	関市・桜ヶ丘小	3	68	2	特別展見学、観察のこみちフィールドワーク
11/6	岐南町・東小	1	86	4	生き物ビンゴ、材料集め、森の植物と遊ぼう
11/6	一宮市・萩原小	1	137	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/6	岐南町・北小	3	75	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/7	関市・桜ヶ丘小	1	79	2	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/11	関市・旭ヶ丘小	1	76	3	自然展示 B、森の植物と遊ぼう、はく製の授業
11/11	関市・田原小	1	79	4	自然展示 B、森の植物と遊ぼう、はく製の授業
11/11	山県市・伊自良北小	5	6	1	恐竜解説、特別展見学、自由見学
11/12	美濃加茂市・山手小	3	74	1.2	恐竜解説、観察のこみちフィールドワーク
11/12	関市・安桜小	2	109	2	特別展見学、秋みつけをしよう
11/12	武儀郡・上之保小	1・2	42	1	1年：生き物ビンゴ、2年：秋みつけをしよう
11/14	揖斐郡・小島小	5	47	1.3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/14	多治見市・さわらび学級		19	1.3	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/14	武儀郡・武芸小	3	25	2.5	観察のこみち F、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/15	岐阜聖徳学園短大部	1	11	2	化石の授業、展示見学
11/18	関市・南ヶ丘小	1・2	55	2.5	1年：秋みつけ B、2年：秋みつけ、自然展示 B
11/18	岐阜市・長森東小	1	64	1	秋みつけビンゴゲーム



月・日	園・学校	学年	来館人数	利用時間	主な活動内容
11 / 20	本巣市・席田小	4	68	1	特別展見学、自然展示ビンゴ
12 / 4	関市・小金田中	1	21	1	総合学習（環境）
12 / 5	美濃市・美濃中	1	6	1	総合学習（伝統工業）
2 / 3	羽島市・福寿小	4	60	1.7	恐竜解説、バリアフリーの話、風土記、自然 B
2 / 24	小牧市・第一幼稚園	年長	167	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、自然展示ビンゴ
2 / 26	那加幼稚園	年長	51	0.7	恐竜解説、教師引率見学
2 / 26	伊深保育園	年長	37	0.7	恐竜解説、教師引率見学
2 / 27	虹ヶ丘幼稚園	年長	78	1	恐竜解説、恐竜ビデオ、教師引率見学
2 / 28	合歓の木幼稚園	年長	55	1	恐竜解説、教師引率見学
3 / 2	三和保育園	全	25	0.7	恐竜解説、教師引率見学
3 / 9	加茂野保育園	年中長	116	1	恐竜解説、教師引率見学
3 / 11	正木保育園	年長	112	1	恐竜解説、教師引率見学
3 / 12	岐阜市・芥見小	2	97	3	春みつけ
3 / 24	聖マリア女学院中	1	35	1	自由見学
合計		137 団体	11,476		

## 9 平成 15 年度の実績一覧

事業名	期日	対象	定員	内容	参加人数
特別展講演会	7 / 27	一般	130	昭和、くらしの歩み 師勝町歴史民俗資料館学芸員：市橋芳則さん	58
特別展講演会	8 / 24	一般	130	カメラを通して見た昭和 30 年代 円空学会理事 吉田次郎さん	112
特別展講演会	10 / 5	一般	130	山菜の方言名と産物帳 金古弘之さん	65
特別展講演会・文化講演会	11 / 16	一般	130	山菜・薬草の無限の魅力にせまる 岐阜薬科大学教授：田中俊弘さん	136
記念講演会	12 / 7	一般	130	縄文時代の美濃と飛騨～北陸からの遠望～ 金沢美術工芸大学教授：小島俊彰さん	100
企画展関連事業	5 / 18	一般	20	自然観察会～山菜を採って食べよう（宮村にて）～	19
	10 / 18	一般	20	自然観察会～キノコ探検隊～ 森林文化アカデミー：津田格さん	21
	10 / 26	一般	200	キノコと山菜・薬草オリエンテーリング（午前と午後の 2 回実施）	143
	11 / 8	一般	200	キノコと山菜・薬草オリエンテーリング（午前と午後の 2 回実施）	197
	1 / 7	一般	400	七草がゆを食べよう	434
	1 / 11	一般	20	「刀剣と書画の美～伊東コレクションより～」展示案内	0
	1 / 25	一般	130	近世の美濃・飛騨の絵描きたち	33
	2 / 8	一般	20	「刀剣と書画の美～伊東コレクションより～」展示案内	11
	3 / 7	一般	130	遺宝が語る白山美濃馬場の歴史 白山長瀧神社宮司：若宮多門さん	156
	3 / 14	一般	30	「奥美濃の山岳信仰と文化の交流」展示解説	36
カルチャー講座	4 / 20	一般	20	自然観察会～自然の達人と春の里山ウォッチング～ 中田宇元さん	5
	5 / 3	一般	130	岐阜や全国の温泉紹介～湯治や温泉旅行のために～	62
	5 / 11	一般	130	京都と美濃・飛騨の古寺案内	68
	5 / 24	一般	40	もっと知りたいパソコン講座（メール活用）（午前と午後の 2 回実施）	39
	6 / 8	一般	30	伊吹山で植物の写真を撮ろう 藤井雅二さん	25
	6 / 14	一般	20	もっと知りたいパソコン講座（ワード文書作成）	18
	6 / 22	一般	130	岐阜の歴史講座～信長と天道思想～ 岐阜県歴史資料館運営協議会会長：船戸政一さん	79
	7 / 13	一般	130	岐阜県の石器時代	36
	7 / 25	教育関係者	30	博物館活用説明会	9
	8 / 23	一般・教員	30	自然観察会～川原の石の見分け方（岐阜市にて）～	15
	9 / 14	一般	130	岐阜の歴史講座～円空と尼寺～ 岐阜県歴史資料館運営協議会会長船戸政一さん	96
	9 / 27	一般	20	もっと知りたいパソコン講座（画像加工）	20
	10 / 4	一般	30	自然観察会～岐阜県の温泉現地解説ツアー（平湯温泉にて）～	20
	10 / 12	一般	130	増山たづ子ふるさと徳山を語る 増山たづ子さん	64
	10 / 19	一般	130	食からみた山のくらしの知恵	43
	11 / 9	一般	130	岐阜の歴史講座～宮沢賢治と岐阜～ 岐阜県歴史資料館運営協議会会長船戸政一さん	54
	3 / 20	一般	20	昭和のはじめの殿様鳥類学者と動物採集人	9
子どもクラブ	5 / 31	小学 5 ～ 6 年生	10	第 1 回パソコンクラブ（パソコンの基礎）	3
	6 / 29	小学 3 ～ 6 年生	20	第 1 回自然の達人と初夏の里山で遊ぼう 中田宇元さん	19
	7 / 27	小学 5 ～ 6 年生	10	第 2 回パソコンクラブ（ワード文書作成）	3

事業名	期日	対象	定員	内 容	参加人数	
	10/11	小学3～6年生	20	第2回自然の達人と秋の里山で遊ぼう	中田宇元さん	15
	12/14	小学3～6年生	20	第3回自然の達人と初冬の里山で遊ぼう	中田宇元さん	12
たのしい博物館	4/12	一般	20	自然観察会～山菜ウォッチング～		7
	4/13	一般	20	自然観察会～ギフチョウを観察しよう～		14
	4/26	一般	10	パソコンで写真付き名刺をつくろう		9
	4/27	親子	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～		22
	5/4	一般	30	まが玉をつくろう		29
	5/17	一般	40	化石のレプリカをつくろう		36
	6/7	一般	10	パソコンでオリジナルカレンダーをつくろう		10
	7/6	一般	40	パンフラワー教室（午前と午後の2回実施）	薔薇工房代表：木村喜美恵さん	41
	7/26	一般	40	竹でおもちゃをつくろう	竹細工師：石原文雄さん	23
	8/2	一般	40	ストーンペインティング教室～石に動物の絵を描こう～（午前と午後の2回実施）	阿部いづみさん	42
	8/3	親子	40	昔の遊びを体験しよう		47
	8/3	親子	20	自然観察会～セミの鳴き声と羽化を観察しよう～（20：00終了）		14
	8/10	親子	40	火起こし器をつくろう		37
	8/13	親子	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～		33
	8/16	一般	30	まが玉をつくろう		36
	8/17	一般	40	楽しい折り紙教室	岐阜折紙会	40
	8/30	親子	40	昔の遊びを体験しよう		32
	9/7	一般	40	バードカービング教室～木をけずって鳥をつくろう～	井藤一樹さん・渡部京子さん	20
	9/23	親子	60	初秋の里山で自然のゲームをしよう		22
	9/28	一般	40	陶芸教室～茶碗をつくろう～（午前と午後の2回実施）	陶芸家：岡田孝司さん	29
	10/13	一般	40	化石のレプリカをつくろう		38
	11/23	一般	200	徳山のくらしを体験しよう	宮川澄雄さん	222
	11/24	親子	40	森の植物で造形遊びをしよう		36
	11/30	一般	30	秋の実を使ってリースをつくろう（午前と午後の2回実施）	二村弘子さん	66
	12/6	一般	10	パソコンで個性的な年賀状をつくろう		10
	12/7	一般	40	和風をつくろう	竹細工師：石原文雄さん	45
	12/13	一般	20	自然観察会～百年公園のバードウォッチング～	塚原博良さん	10
	12/14	一般	40	わら細工～正月の飾りをつくろう	わら細工師：山口嘉蔵さん	40
	12/23	一般	40	花もちをつくろう	飛騨ファームランド代表：北村隆嗣さん	82
	1/6	一般	20	自然観察会～七草ウォッチング～		19
	2/1	親子	30	親子で学ぶ博物館～博物館ガイドツアー～		15
	2/15	一般	40	昔のくらしを体験しよう		60
	2/22	一般	20	自然観察会～百年公園のバードウォッチング～		18
特別行事	4/29	一般	300	春のグリーンアドベンチャー		327
	5/5	一般		響け！和太鼓	岐阜県立岐阜総合学園高等学校太鼓部の皆さん	677
	5/18	一般	130	オリジナルコンサート～心に響くハーモニー～	関市少年少女合唱団のみなさん	116
	5/25	小学3年生以上	40	瑞浪の化石採集バスツアー		39
	6/1	小学生以上	40	福井県立恐竜博物館見学バスツアー		38
	7/20	小学生以上	40	夜の博物館と森を探検しよう（7/21（月・祝）の10：00終了）		42
	10/25	一般	130	オリジナルコンサート～徳山流現代津軽三味線～	徳山弦楽さん・神谷ひかるさん	183
	11/2	中学生以下	300	百年公園・博物館を写生しよう（雨天の場合は11/3（月・祝）に実施）		554
	1/7	一般	400	七草がゆを食べよう		434
合計		79事業				5,849

10 マイミュージアムギャラリーの展示（マイミュージアムギャラリーの展示については出展者の責任で行われます。）

展示期間	出展者	出展内容
4/2～5/5	彩代表遠藤節子	魅惑の手工芸展～デコパージュ・エッグアート～
5/11～6/15	広瀬尚孝	野鳥を描いて～「濃飛の野鳥」ペン画展～
6/22～7/27	美濃源氏フォーラム運営幹事井澤康樹	美濃源氏土岐一族の世界～土岐氏の歴史と文化
8/3～9/15	堀江均陽南中学校美術部	ウッドバーニングアートの楽しみ
9/21～11/9	海外日本人学校派遣岐阜県教師の会	楽しい世界の資料紹介展
11/16～12/23	小澤清俊	花嫁衣装とちぎり絵の美
1/4～2/8	村瀬光芳	和風に魅せられて～伝統的和風の復元を試みて～
2/15～3/21	薔薇工房木村喜美恵	粘土で創る花の魅力～ようこそパンフラワーの世界へ～

## 〔図書資料寄贈者芳名一覽〕

|平成 15 年 3 月 1 日～

平成 16 年 2 月 29 日| (順位不同)

### 〔博物館関係〕

国立歴史民俗博物館	群馬県立自然史博物館	シルク博物館	名古屋市見晴台考古資料館
東京国立博物館	群馬県立近代美術館	川崎市市民ミュージアム	一宮市博物館
国立科学博物館	富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館	川崎市立日本民家園	博物館明治村
科学技術館	さいたま市立浦和博物館	船橋市郷土資料館	リトルワールド
国立科学博物館附属自然教育園	埼玉県立歴史資料館	神奈川県立生命の星・地球博物館	瀬戸市歴史民俗資料館
京都国立博物館	埼玉県立さきたま資料館	平塚市博物館	日本モンキーセンター
国立民族学博物館	戸田市立郷土博物館	山口蓬春記念館	愛知県陶磁資料館
奈良国立文化研究所飛鳥資料館	行田市郷土博物館	秦野市立松手古墳展示館	豊田市郷土資料館
北海道開拓の村	さいたま川の博物館	横須賀市自然人文博物館	豊田市美術館
北海道開拓記念館	入間市博物館	相模原市立博物館	豊橋市美術博物館
北海道立北方民族博物館	埼玉県立自然史博物館	山梨県立科学館	豊橋市自然史博物館
小樽市博物館	千葉県立中央博物館	山梨県立博物館	豊橋市地下資源館
鉧路市立博物館	我孫子市鳥の博物館	松本市立博物館	豊橋市二川宿本陣資料館
苫小牧市博物館	市立市川考古博物館	長野市立博物館	岡崎市郷土館
斜里町立知床博物館	市立市川自然博物館	長野県立歴史館	岡崎市美術博物館
市立函館博物館	千葉市加曾利貝塚博物館	真田宝物館	安城市歴史博物館
旭川市立博物館	千葉県立現代産業科学館	飯田市美術博物館	知立市歴史民俗資料館
札幌市豊平川さけ科学館	千葉県立上総博物館	大町山岳博物館	蟹江町歴史民俗資料館
根室市博物館開設準備室	千葉県立総南博物館	市立岡谷蚕糸博物館	常滑市民俗資料館
上士幌町ひがし大雪博物館	千葉県立安房博物館	一茶記念館	桜ヶ丘ミュージアム
浦幌町立博物館	千葉県立房総のむら	信濃町立野尻湖ナウマンゾウ博物館	尾西市歴史民俗資料館
中川町郷土資料館	千葉県立関宿城博物館	信州新町化石博物館	碧南市青少年海の科学館
三笠市立博物館	千葉県立郷土博物館	柏崎市立博物館	トヨタ博物館
穂別町立博物館	千葉県立房総風土記の丘	長岡市立科学博物館	大口町歴史民俗資料館
利尻町立博物館	千葉市美術館	新潟県立歴史博物館	産業技術記念館
青森県立郷土館	伊能忠敬記念館	富山県中央植物園	三重県立博物館
八戸市博物館	八千代市立郷土博物館	富山県立山博物館	四日市市立博物館
みちのく北方漁船博物館	憲政記念館	富山市郷土博物館	藤原岳自然科学館
岩手県立博物館	足立区立郷土博物館	富山市科学文化センター	桑名市博物館
北上市立鬼の館	板橋区立郷土資料館	魚津水族館	鳥羽水族館
岩手県立農業科学博物館	大田区立郷土博物館	立山カルデラ砂防博物館	斎宮歴史博物館
仙台市博物館	紙の博物館	小松市立博物館	大津市歴史博物館
仙台市科学館	たばこと塩の博物館	石川県立歴史博物館	滋賀県立琵琶湖博物館
仙台市富沢遺跡保存館	東京都江戸東京博物館	石川県立美術館	滋賀県立近代美術館
斎藤報恩会自然史博物館	宮内庁書陵部	鴨池観察館	草津宿街道交流館
仙台市歴史民俗資料館	宮内庁三の丸尚蔵館	のと海洋ふれあいセンター	彦根城博物館
東北歴史博物館	町田市立博物館	松任市立中川一政記念美術館	滋賀県立安土城考古博物館
地底の森ミュージアム	世田谷区立郷土資料館	福井県立恐竜博物館	滋賀県立陶芸の森
秋田県立博物館	福生市郷土資料室	福井市立若狭歴史民俗資料館	伊吹山文化資料館
山形県立博物館	家具の博物館	福井県立歴史博物館	栗東歴史民俗博物館
致道博物館	豊島区立郷土資料館	福井市自然史博物館	細見美術館
県立うきたむ風土記の丘考古資料館	北区飛鳥山博物館	静岡県立美術館	京都府立総合資料館
福島県立博物館	港区立港郷土資料館	登呂博物館	園部文化博物館
福島県歴史資料館	サントリー美術館	久能山東照宮博物館	博物館さかの人形の家
茨城県立歴史館	江戶東京たてもん園	上原仏教美術振興財団	京都府立丹後郷土資料館
茨城県自然博物館	調布市郷土博物館	焼津市歴史民俗資料館	大阪博物館
土浦市立博物館	府中市郷土の森博物館	沼津市明治史料館	大阪市立科学館
日上市郷土博物館	文京ふるさと歴史館	浜松市博物館	大阪市立自然歴史博物館
栃木県立博物館	東京都高尾自然科学博物館	浜松市楽器博物館	大阪人権博物館
小山市立博物館	バルテノン多摩	愛知県美術館	吹田市立博物館
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	相模博物館	愛知芸術文化センター	大阪府立弥生文化博物館
栃木県立なす風土記の丘資料館	昭和館	徳川美術館	柏原市立歴史資料館
群馬県立歴史博物館	府中市美術館	熱田神宮宝物館	芥川緑地資料館
	神奈川県立歴史博物館	名古屋博物館	大阪市立美術館
	神奈川県立金沢文庫	名古屋科学館	大阪府立近つ飛鳥博物館
	馬事文化財団馬の博物館	風来寺山自然科学博物館	大阪府立狭山池博物館
	横浜市歴史博物館	名古屋美術館	大阪市立住まいのミュージアム

神戸市立博物館  
神戸市立小磯記念美術館  
兵庫県立人と自然の博物館  
兵庫県立歴史博物館  
(財)辰馬考古資料館  
日本玩具博物館  
姫路市立水族館  
龍野市立歴史文化資料館  
明石市文化博物館  
明石市立天文科学館  
大谷記念美術館  
尼崎市立歴史博物館  
兵庫県立人と自然の博物館  
大和文華館  
二上山博物館  
県立橿原考古学研究所附属博物館  
橿原市千塚資料館  
奈良県立民俗博物館  
奈良県立万葉文化館  
奈良県立美術館  
和歌山県立博物館  
和歌山県立自然博物館  
鳥取県立博物館  
鳥取市歴史博物館  
足立美術館  
岡山県立美術館  
岡山県立博物館  
岡山県立吉備路郷土館  
オリエント美術館  
津山洋学資料館  
倉敷市立自然史博物館  
広島市安佐動物公園  
広島県立美術館  
広島県立歴史博物館  
広島県立歴史民俗資料館  
日本はきもの博物館・郷土玩具博物館  
広島市森林公園昆虫館  
下関市立考古博物館  
山口県立山口博物館  
防府市青少年科学館  
美祢市歴史民俗資料館  
秋吉台科学博物館  
徳島県立博物館  
徳島市立徳島城博物館  
香川県自然科学館  
香川県歴史博物館  
愛媛県立博物館  
愛媛県総合科学博物館  
愛媛県歴史文化博物館  
湯築城資料館  
高知市立自由民権記念館  
高知県立歴史民俗資料館  
高知県立牧野植物園  
土佐山内家宝物資料館  
福岡市総合図書館  
福岡市美術館  
福岡市博物館  
北九州市立歴史博物館

北九州市立自然史・歴史博物館  
九州歴史資料館  
佐賀県立博物館美術館  
佐賀県立名護屋城博物館  
長崎県立美術博物館  
熊本県立美術館  
熊本市立熊本博物館  
八代市立博物館  
御所浦白亜紀資料館  
御船町恐竜博物館  
大分県立歴史博物館  
大分県立先哲史料館  
宮崎県総合博物館  
みやざき歴史文化館  
鹿児島県立博物館  
鹿児島市立美術館  
鹿児島県歴史資料センター黎明館  
沖縄県立博物館  
名護博物館  
那覇市立壺屋焼物博物館  
岐阜県博物館  
岐阜県歴史資料館  
岐阜県美術館  
岐阜県図書館  
岐阜県陶磁資料館  
岐阜市歴史博物館  
岐阜市科学館  
笠松町歴史民俗資料館  
大垣市立図書館  
各務原市歴史民俗資料館  
内藤記念くすり博物館  
森の文化博物館  
河川環境楽園  
タルイビアセンター  
白鳥町ふれあい創造館  
美濃和紙の里会館  
海津町歴史民俗資料館  
揖斐川町歴史民俗資料館  
可児郷土歴史館  
みのかも文化の森／市民ミュージアム  
こども陶器博物館  
瑞浪市化石博物館  
瑞浪市陶磁資料館  
瑞浪市民図書館  
土岐市美濃陶磁歴史館  
中山道みたけ館  
ミュージアム中仙道  
日本大正村・大正ロマン館  
中山道広重美術館  
中津川市鉱物博物館  
  
[博物館協会関係]  
日本博物館協会  
栃木県博物館協会  
神奈川県博物館協会  
愛知県博物館協会  
京都市内博物館施設連絡協議会  
岐阜県博物館協会

全国科学博物館協議会  
岡山県博物館協議会  
  
[役所関係]  
青森県環境生活部県史編さん室  
日本財団  
文部科学省  
文化庁  
環境省自然環境局生物多様センター  
日本科学技術振興財団  
科学技術振興事業団  
科学技術広報財団  
河川環境管理財団  
宇宙開発事業団  
愛知県県史編さん室  
名古屋植物防疫所  
名古屋城管理事務所  
国土交通省中部地方建設局  
中部森林管理局名古屋分局  
木曾川下流工事事務所  
土木研究所自然共生研究センター  
岐阜県社会教育文化課  
岐阜県農業技術研究所  
岐阜県保健環境研究所  
岐阜県県史編集室  
岐阜県淡水魚研究所  
岐阜県広報センター  
花の都ぎふ推進センター  
岐阜県産業経済振興センター  
岐阜県生涯学習センター  
岐阜県総合教育センター  
岐阜市文化センター  
多治見市史編さん室  
岐阜市教育文化振興事業団  
大垣市文化事業団  
飛騨教育事務所  
高富町役場  
藤橋村役場  
坂祝町役場  
可児市役所  
平田町役場  
関市役所  
土岐市役所  
川島町役場  
川島町民会館  
春日村役場  
多治見市文化会館  
各務原市民会館  
ソフピアジャパン  
美並村役場  
  
[教育委員会関係]  
北海道教育庁生涯学習部文化課  
青森県教育委員会  
森田村教育委員会  
日立市教育委員会  
群馬県教育委員会  
群馬町教育委員会

千葉県教育委員会  
東京都教育庁  
世田谷区教育委員会  
目黒区教育委員会  
福生市教育委員会  
神奈川県教育委員会  
厚木市教育委員会  
藤沢市教育委員会  
山梨県教育委員会  
茅野市教育委員会  
福井県教育委員会  
岡崎市教育委員会  
豊橋市教育委員会  
常滑市教育委員会  
江南市教育委員会  
小牧市教育委員会  
犬山市教育委員会  
春日井市教育委員会  
津市教育委員会  
四日市市教育委員会  
亀山市教育委員会  
日野町教育委員会  
多度町教育委員会  
滋賀県教育委員会  
京都市教育委員会  
京田辺町教育委員会  
高槻市教育委員会  
大阪市教育委員会  
橿原市教育委員会  
尼崎市教育委員会  
泉佐野市教育委員会  
能勢町教育委員会  
姫路市教育委員会  
出雲市教育委員会  
福岡県教育委員会  
久留米市教育委員会  
岐阜県教育委員会  
羽島市教育委員会  
羽島郡四町教育委員会  
各務原市教育委員会  
糸貫町教育委員会  
大垣市教育委員会  
上之保村教育委員会  
関市教育委員会  
美濃市教育委員会  
池田町教育委員会  
可児市教育委員会  
富加町教育委員会  
七宗町教育委員会  
多治見市教育委員会  
土岐市教育委員会  
恵那市教育委員会  
中津川市教育委員会  
下呂町教育委員会  
高山市教育委員会  
古川町教育委員会  
神岡町教育委員会  
上宝村教育委員会

宮村教育委員会  
岐阜県校長会協会  
岐阜県小中学校長協会  
岐阜教育会  
岐阜県 P T A 連合会  
岐阜県郷土資料研究協議会  
岐阜県歴史資料保存協会  
岐阜県高等学校文化連盟

[学校関係]

東北芸術工科大学東北文化研究センター  
東北大学総合学術博物館・美術史研究室  
秋田大学工学資源学部付属鉱業博物館  
山形大学附属博物館  
筑波大学総合科学博物館・地球科学系図書室  
図書館情報大学附属図書館  
跡見学園女子大学花隈記念資料館  
川村学園女子大学図書館  
東京大学史料編纂所  
学習院大学  
東京農工大学工学部附属繊維博物館  
実践女子大学美学美術史学科研究室  
東京大学地震研究所  
東京都立大学人文学部考古学研究室  
武蔵野美術大学  
早稲田大学會津八一記念博物館  
慶応義塾大学  
明治大学博物館  
立教大学社会教育講座  
国際基督教大学湯浅一郎記念館  
国学院大学考古学資料館  
東京農業大学農業資料室  
日本大学文理学部自然科学研究室  
日本大学生物資源科学部資料館  
明治大学刑事博物館  
東京家政大学博物館  
神奈川大学日本常民文化研究所  
新潟大学理学部地質学科教室  
金沢大学文学部考古学研究室  
金沢美術工芸大学  
静岡大学理学部地球学科教室  
東海大学社会教育センター  
名古屋大学美学美術史学研究室  
名古屋大学大地球水循環研究センター  
名古屋経済大学・市邨学園短期大学自然科学・地域社会研究会  
名古屋経済大学・市邨学園短期大学人文科学研究会・学術研究センター  
名古屋造形芸術大学附属図書館  
愛知大学総合郷土研究所  
愛知大学文学會  
滋賀県立大学人間文化学部  
種智院大学密教資料研究所  
京都工芸繊維大学美術工芸資料館  
京都大学総合博物館  
立命館大学文学部国際平和ミュージアム  
仏教大学総合研究所  
同志社大学歴史資料館

関西大学博物館  
園田学園女子大学近松研究所  
近畿大学民俗学研究所  
天理大学附属天理参考館  
宮崎大学農学部農業博物館  
鹿児島大学総合研究博物館  
岐阜大学教育学部  
岐阜市立女子短期大学  
東海女子大学  
岐阜聖徳学園大学  
中部学院大学・中部学院大学短期大学部  
岐阜経済大学地域経済研究所  
大垣女子短期大学  
岐阜医療技術短期大学  
可児高等学校  
郡上高等学校

[研究機関・出版社・その他]

東京国立文化財研究所  
奈良国立文化財研究所  
アイヌ文化振興・研究推進機構  
北海道立アイヌ民族文化研究センター  
北網圏北見文化センター  
青森県埋蔵文化財調査センター  
山形県埋蔵文化財センター  
東北電力  
福島県文化財センター白河館  
栃木県埋蔵文化財センター  
産業技術総合研究所  
群馬県埋蔵文化財調査事業団  
理化学研究所  
千葉県文化財センター  
東レ科学振興会  
国立教育政策研究所  
文化環境研究所  
株式会社山武  
発明協会  
全国過疎地域活性化連盟  
日本ユネスコ協会連盟  
日本昆虫協会  
日本地震学会  
機械産業記念事業団  
国画会事務局  
日本科学協会  
高幡山金剛寺  
ポーラ文化研究所  
修復研究所  
東北新幹線赤羽地区遺跡調査会  
板橋区四葉遺跡調査会  
日野市遺跡調査会  
自然科学観察研究会  
日本ナショナルトラスト  
東京貝類同好会  
NHK エンジニアリングサービス  
アジア女性基金  
地域創造  
丹青研究所  
東京都埋蔵文化財センター

かながわ考古学財団  
平岡環境科学研究所  
玉川文化財研究所  
山梨文化財研究所  
静岡県埋蔵文化財研究所  
長野県埋蔵文化財センター  
富山県埋蔵文化財調査事務所  
富山県埋蔵文化財センター  
富山県恐竜化石調査団  
石川県白山自然保護センター  
福井県自然保護センター  
松代藩文化施設管理事務所  
愛知県埋蔵文化財センター  
東海能楽研究会  
東海市ホタルの会  
中部森林監理局名古屋分局  
中部電力株式会社  
考古学フォーラム  
津市埋蔵文化財センター  
三重県埋蔵文化財センター  
三重動物学会  
三重自然誌の会  
四日市市遺跡調査会  
日本直翅類学会  
滋賀県埋蔵文化財センター  
滋賀県琵琶湖研究所  
日本イヌワシ研究会  
京都府埋蔵文化財調査研究センター  
京都服飾文化研究財団  
S I M A N O  
国民融合をめざす部落問題全国会議  
古代学協会  
国際日本文化研究センター  
広島市動植物公園協会  
岡山県自然保護センター  
鳥取市文化財団  
日本生命財団  
美術年鑑社  
日本美術出版  
小学館  
新人物往来社  
霊山顕彰会  
池田文庫  
和歌山県環境生活部  
奈良文化財研究所  
ユネスコ・アジア文化センター  
黒川古文化研究所  
元興寺文化財研究所  
鳥取県埋蔵文化財センター  
岡山県自然保護センター  
岐阜神社社務所  
徳島県埋蔵文化財センター  
香川県埋蔵文化財調査センター  
高知県土佐刀物連合協同組合  
広島市文化財団  
(株)熊平製作所  
福岡市埋蔵文化財センター  
原の辻遺跡調査事務所

北九州自然史友の会  
日本財団海洋船舶部  
岐阜県博物館友の会  
岐阜県文化財保護協会  
岐阜県文化財保護センター  
岐阜県議会議務局  
岐阜県生活技術研究所  
岐阜県産業文化振興事業団  
サイエンスワールド  
教育出版文化協会  
飛騨木工連合会  
岐阜県考古学会  
悠齋研究会  
各務原市埋蔵文化財調査センター  
多治見市文化財保護センター  
日本教育会  
岐阜県昆虫同好会  
姫街道 400 年祭実行委員会  
養老町文化財保護協会  
大垣市文教協会  
岐阜県民主同和促進協議会  
美濃民俗文化の会  
霊山顕彰会岐阜県支部  
岐阜県哺乳動物調査研究会  
飛騨世界生活文化センター  
日本野鳥の会岐阜県支部  
岐阜県超古代文化研究会  
八幡町文化財保護協会  
いわむら町まちづくり実行委員会  
日本美術刀剣新聞社  
岩波書店  
美術年鑑社  
続群書類完成会  
東京美術  
郡上史談会  
書道心画院  
北白川書房  
西美濃わが街社  
コスモ石油(株)  
岐阜新聞社  
奥磯自然研究会

[個人]

宮崎博  
金古弘之  
野部博子  
杉村啓治  
西垣城次  
長谷川公茂  
竹腰欣子  
曾我孝司  
渋谷勝治  
菅原清  
清水昭男  
後藤智子  
井上好章  
梅田薫  
西田真也

## 〔利用状況〕

### 1 入館者数

本年度は、入館者数 73,859 人で前年に比べて 4,160 人 6.0%の増加となった。これは、特別展の入館者増は見なかったものの、一般利用が増え特別企画、催しも好評であった。

また、開館日数は 308 日であり、1 日平均の入館者数は 240 人であった。また、一日の入館者が最も多かった日は、5 月 5 日で 1,596 人を数えた。月別入館者数は右表のとおりである。団体入館者数をみると 1,137 人で、入館総数の約 1.5%であった。月別では 10 月が 211 人で一番多く、団体入館者総数の 18.6%を占めている。

夏季特別展及び秋季特別展期間中の入館者数は下表のとおりである。入館総数は 34,343 人を数え、一日平均は 361 人であった。

月	小中高生	大学生	一般	計	開館日数	一日平均
4	2,397	121	2,816	5,334	26	205
5	4,308	87	4,660	9,055	27	335
6	2,203	91	3,726	6,020	25	241
7	1,525	168	3,681	5,374	27	199
8	2,418	128	5,813	8,359	27	310
9	1,981	36	3,712	5,729	25	229
10	6,691	91	3,817	10,599	27	393
11	3,994	46	5,034	9,074	26	349
12	445	21	1,664	2,130	23	93
1	833	29	2,026	2,888	24	120
2	1,201	96	2,982	4,279	25	171
3	1,527	49	3,442	5,018	26	193
計	29,523	963	43,373	73,859	308	240

特別展名	期間	小中高生	大学生	一般	計
昭和くらしの歩み ～昭和30年代を中心に～	7/19 ～ 9/7	3,850	245	9,849	13,944
野の幸山の幸、岐阜 ～発見！キノコと山菜、 菓草の魅力～	9/27 ～ 11/24	11,098	138	9,163	20,399
計		14,948	383	19,012	34,343

### 2 施設利用

今年度の講堂及び研修室等の利用者は、次のとおりであった。

#### 〈講堂〉

4/19	岐阜県植物誌調査会
5/17	里山活用マスター養成講座
5/24	岐阜県植物誌調査会
5/27	岐阜県立森林文化アカデミー研修会
5/30	岐阜県小学校社会科研究部会代議員会
6/10	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会総会
6/11	岐阜県森林整備室広葉樹研修
6/19	衛生管理者会議
6/20	岐阜県森林整備室広葉樹研修
6/21	岐阜県植物誌調査会
6/25	岐阜県森林整備室広葉樹研修
7/19	岐阜県植物誌調査会
8/7	武儀郡小中学校教育研究会小学校生活科部会
8/19	中学校理科研究部会
9/2	岐阜県高等学校校長協会常任理事会
10/4	岐阜県植物誌調査会
10/11	中濃地域武儀農林商工事務所どんぐり教室
10/12	飛騨インタープリターアカデミー育成講座
10/20	岐阜県高等学校校長会（美濃地区）
10/24	野生生物調査研究会及び自然愛護の会
10/31～11/3	岐阜県児童生徒科学作品展
11/6	社団法人中濃法人会女性部会研修会
11/15	岐阜県植物誌調査会
1/17	〃
2/7	〃
2/20	岐阜県小学校社会科研究部会代議員会
2/22	岐阜県植物誌調査会
18 団体 30 日	

#### 〈研修室〉

4/22	市町村文化行政担当課長会議
5/3	岐阜県哺乳動物調査研究会研修会
5/8	観光情報収集提供システム等研修会
5/30	岐阜県小学校社会科研究部会代議員会
6/10	岐阜県高等学校教育研究会公民地歴部会総会
6/21	岐阜県生涯学習センター IT 講習会
6/22	〃
6/28	〃
7/26	里山活用マスター養成講座
8/7	武儀郡小学校理科研究部会研修会
8/19	中学校理科研究部会
8/22	本県教育会中学校理科研究部会
9/2	岐阜県高等学校校長協会常任理事会
9/18	各務原市総合教育メディアセンターフィルムの試写
10/11	ハ幡町教育委員会体験教室
10/21	岐阜県教育委員会社会教育課
10/31～11/3	岐阜県児童生徒科学作品展
11/29	地学リテラシー検討会議
3/28	岐阜県昆虫分布研究会
17 団体 22 日	

#### 〈ハイビジョンホール〉

4/12	岐阜県警察学校初任科生研修
4/22	市町村文化行政担当課長会議
6/19	衛生管理者会議
8/19	岐阜県環境教育研究会夏季ゼミ
8/22	岐阜大学社会教育主事講習運営委員会
10/12	岐阜県警察学校初任科生研修
10/18	海外日本人学校派遣岐阜県教師の会報告会
11/1	岐阜県児童生徒科学作品展表彰式
11/6	社団法人中濃法人会女性部会研修会
9 団体 9 日	

## 〔博物館関係団体〕

### 1 岐阜県博物館協会

岐阜県博物館協会は、「会員相互の連絡提携のもとに社会教育の健全な推進と文化の向上に寄与すること」を目的に、昭和 41 年に設立された。

公開講座（年 4 回）、機関紙発行（年 3 回）、会員研修会（年 3 回）等の諸活動をくり広げ、設立の目的に沿うように努力した。

平成 16 年 3 月現在、会員館数は 145、個人会員は 17 名 主な役員は次のとおり。

名誉会長…梶原拓、会長…土野守、副会長…松本五三、青木允夫、武山舂司、理事長…若宮多門、事務局は岐阜県博物館内にある。

#### 〈主な事業〉

5/7	役員会及び通常総会
5/28	機関紙委員会
6/27	第 55 回会員研修会
7/16	東海地区博物館連絡協議会総会
7/27	第 96 回公開講座
8/8	機関紙「岐阜の博物館」第 142 号発行
9/11～12	第 56 回会員研修会
9/23	第 97 回公開講座
11/1	第 98 回公開講座
11/6～7	全国博物館大会
11/12～13	東海三県博物館協会交流研修会
11/30	機関紙「岐阜の博物館」第 143 号発行
2/12	第 57 回会員研修会
2/12	会員研修委員会
3/7	第 99 回公開講座
3/11	公開講座委員会
3/11	常任理事会
3/31	機関紙「岐阜の博物館」第 144 号発行

## 2 岐阜県博物館友の会

15年度の一般会員数は406名、後援会員は15個人・団体。昨年度比で一般会員24名、後援会員8個人・団体という会員数の減であった。高齢化が進み、退会者が増えてきたことによるものと思われる。かつては会員が600名を越える時期もあったようだが、年々、会員は減少傾向にある。会員の方々の御協力も得ながら、新規会員の拡大が課題となっている。個々の会員の方については、旺盛な知的好奇心をもたれ、活動への参加意欲も強く、また、岐阜県博物館への側面的な協力もいただいている。

会員の期待と要望の大きい事業である探訪の旅は、6月実施予定だった海外探訪の旅が、サーズの問題で中止になった。この海外探訪の旅(秘境チベット・重慶・成都)は「海外探訪の旅検討委員会」を設置し回を重ねて検討を行ってきた経緯があり、秋の役員会で16年度に同じ条件で実施することが確認された。国内探訪の旅は3回実施し、その概要は、次のとおりである。

第1回(9月10日)は、若狭の旅(若狭熊川宿、神宮寺、明通寺)。若狭街道に細長く開けた熊川宿の伝統的な建造物「平入」と「妻入」の町家を見学する。本堂前に注連縄を張る神仏混淆の古い形を伝える神宮寺、常に天下万民の祈願所となった国宝建築を持つ明通寺を見学する。参加者81名

第2回(11月19日)は、久能山東照宮と龍潭寺を探訪。久能山には家康の遺言で遺骨が埋葬され、一周忌には、日光に遷宮されるが、日光東照宮が着工以来半年を経ないで完成されたには、改めて権力の多さに驚かされる。浜名湖の北東にある引佐町に井伊谷がある。その龍潭寺は、井伊家代々の菩提寺。一般には、開帳されない霊屋に入れていただき感激する。参加者44名

第3回(3月19日)は、福井県の神明谷須恵器古窯跡、紙祖神岡太神社大瀧神社、和紙の里を探訪。平安時代の神明谷の古窯跡には、会員の目を引くものがあった。車中での先生の解説と現地での解説者の説明で見るとの感動も大きくなる。見学先での時間不足の感があったが、有意義な探訪の旅だった。参加者44名。

夏の特別展「昭和三十年代くらしの道具と郷土の写真」は約13,500人の入館者があり大盛況で、図録も期間中に287冊が、年度末までには650冊を売り上げることができた。

秋の特別展「野の幸・山の幸、岐阜～発見!キノコと山菜、薬草の魅力～」も大盛況で約20,400人の入館者があり、図録も約650冊を販売する。

文化講演会は岐阜薬科大学教授で薬草園園長の田中俊弘氏による「山菜・薬草の無限の魅力にせまる」の講演で、途中、トリカブトのレプリカや毒草や薬草の展示物にも話題を移されたりして、興味深い話をされた。参加者はハイビジョンホール満席の130名を越えた。恒例の共催事業である特別行事「七草がゆをたべよう」は、会

員のボランティア活動として定着しており、約450名の来館者が無病息災を願い賑わった。

図録の販売は、主に特別展期間中での館内販売と委託販売とからなるが、最近、インターネットのホームページを開いて掲載の図録を知り、全国各地の個人から問い合わせと注文が入ってくるようになった。15年度は、年間、85冊の注文が入る。

委託による図録販売は、県内では、高山陣屋、飛騨・世界生活文化センター、木曾三川公園、海津町歴史民俗資料館、(財団)岐阜県広報センターの5か所、県外では東京国立博物館、(財団)歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)の2か所で扱ってもらっている。郷土に係わる自然系・人文系・社会系等それぞれの分野の資料が県内は言うに及ばず広く全国にまで出ていって利用購読される意義は大きいものがある。

博物館「友の会」は、博物館の普及活動と密接な関わりを持っているだけに、「友の会」の存在、活動内容について、多く一般の方に知ってもらうような働きかけをしていくとともに、充実した魅力ある「友の会」の活動を推進していきたい。

平成16年度の主な事業、行事は次の通りである。

### 1 会議

役員会・総会 5月7日(金) 秋季役員会 11月28日(日)  
正・副会長会 2月15日(火)

### 2 研修事業

#### (1) 探訪の旅

海外探訪：チベット・重慶・成都 6/15-6/20

第1回国内探訪：福井県立恐竜博物館(9月)

第2回国内探訪：西教寺・中江藤樹記念館(11月)

第3回国内探訪：武家屋敷群・九谷焼(3月)

#### (2) 特別展講演会・文化講演会 10月10日(日)

「里山はどんな自然か～里山研究からわかってきたことと里山利用の現状～」森林文化アカデミー田端英夫先生

### 3 会報発行

第79号、第80号、第81号、第82号 各450部  
4資料などの作成

#### (1) 特別展図録「タイムトラベル石器時代」 1000部 「里山ミュージアム」 1000部

### 5 その他

- (1) 博物館との共催事業の実施 ( )内は開催数  
1企画展関連事業(5), 2特別行事(3), 3たのしい博物館(14), 4ギャラリー関連事業(5), 5カルチャー講座(4)
- (2) 「博物館だより」増刷 83号, 84号 各500部
- (3) 会員入館料の補助と寄贈  
特別展、常設館入館料補助  
図書資料等の寄贈

## Ⅳ 利用案内 (平成16年度)

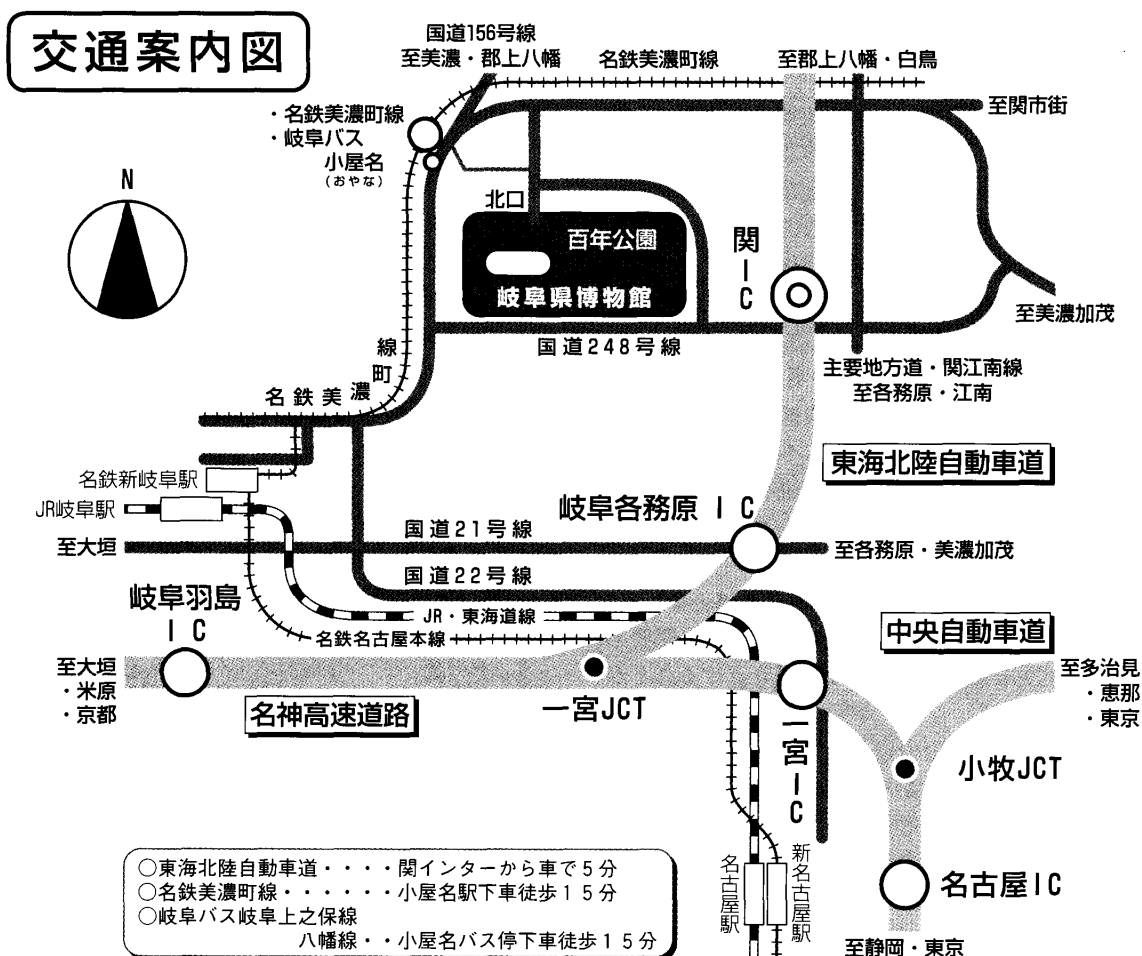
- 開館時間 4月1日～10月31日 9時00分～16時30分  
11月1日～3月31日 9時30分～16時30分  
(入館は16時まで)

- 入館料

区分	個人	団体 (20人以上)
一般	320円	260円
大学生	110円	50円
小・中・高	無料	無料

※特別展開催中は入館料がかわります。

- 休館日 月曜日 (月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日)  
\*ただし、5月3日(月)、4日(火)、5日(水)は開館し、6日(木)は休館  
年末年始 (12月29日～1月3日)
- 駐車場 博物館には駐車場がありませんので、百年公園の駐車場をご利用ください。  
駐車料金…普通(軽)自動車300円、バス820円
- 交通 名鉄美濃町線 小屋名駅下車 徒歩15分  
岐阜バス 小屋名下車 徒歩15分  
自家用車をご利用の場合は、百年公園北口からお入り下さい。



〒501-3941 岐阜県関市小屋名字小洞1989 ☎(0575) 28-3111 (代表) FAX (0575) 28-3110  
URL <http://www.museum.pref.gifu.jp>